

(仮称) 古都すこやか保育園 改修工事

設 計 図

図 面 リ ス ト					
建 築 工 事		電 気 設 備 工 事		機 械 設 備 工 事	
A-1	工事特記仕様書 1	E-1	特記仕様書	M-1	特記仕様書
A-2	工事特記仕様書 2	E-2	分電盤結線図・動力コンセント設備 平面図	M-2	衛生機器・器具表
A-3	工事特記仕様書 3	E-3	照明器具姿図・電灯設備 平面図	M-3	空調機器表
A-4	工事特記仕様書 4	E-4	非常照明・誘導灯姿図 平面図	M-4	平面図 給排水・空調設備
A-5	工事特記仕様書 5	E-5	弱電設備・自動火災報知設備 平面図		
A-6	配置図				
A-7	仕上表				
A-8	改修前後 3 階平面図				
A-9	平面詳細図 1				
A-10	平面詳細図 2				
A-11	改修前後 3 階天井伏図				
A-12	展開図 1				
A-13	展開図 2				
A-14	展開図 3				
A-15	建具表				
A-16	家具詳細図				
A-17	厨房配置平面図				
A-18	厨房器具表				
A-19					
A-20					

NISSHIN
SEKKEI

日新設計株式会社

3 防水改修工事

1	アスファルト防水 (3.1.4) (3.3.3) (表3.3.3)~ (表3.3.10)	工法	種別	施工箇所	
		・ P1B	・ B-1 ・ B-2 ・ B-3		
		・ P1E	・ E-1 ・ E-2		
		・ P2E			
改質アスファルトルーフィングシート 種類 ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)~(表3.3.9)による ・ () 厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)~(表3.3.9)による ・ () 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート 種類 ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)~(表3.3.9)による ・ () 厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)~(表3.3.9)による ・ ()					
(3.3.2)	断熱工法の断熱材 (P1B1, P2A1, T1B1, P0D1, M3D1, M4D1)	材質	・ () ・ A種押出法ポリスチレンフォーム保温材の保温板3種b (スキンあり) ・ A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号 ・ A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種2号 厚さ ・ () ルーフドレン回り及び立上り部周辺断熱材の張りじまい位置 ・ 図示 (図面番号:)		
(3.3.3)(b)(2)	脱気装置 (M3D, P0D, P0D1, M3D1, M4D1)	脱ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:)、材質 ())			
		脱げない			
(3.3.5)	保護コンクリートの厚さ	こて仕上げ	・ 水下80mm以上 ・ () 床タイル張り ・ 水下60mm以上 ・ ()		
		保護層	・ 設ける ・ 設けない 屋上排水溝の適用 ・ 適用する 立上り保護 ・ 乾式保護材 () ・ れんが (材種 ・ JIS R1250)		
2	改質アスファルトシート防水 (3.4.2)	改質アスファルトシート	種類 ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)~(表3.4.3)による ・ () 厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)~(表3.4.3)による ・ () 粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシート 種類 ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)~(表3.4.3)による ・ () 厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)~(表3.4.3)による ・ () 断熱工法の断熱材 (M3AS1, M4AS1, P0AS1) 材質、厚さ () 図示 ()		
		工法	種別	施工箇所	仕上塗料
(3.4.3)	(表3.4.1)~ (表3.4.3)	・ M4AS	・ AS-T1 ・ AS-T2		
			・ AS-J2		
3	合成高分子系ルーフィングシート防水 (3.5.2)	ルーフィングシート	種類 ・ 改修標準仕様書(表3.5.1)及び(表3.5.2)による ・ () 厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.5.1)及び(表3.5.2)による ・ () 絶縁シート ・ 発泡ポリエチレンシート 固定金具の材質及び寸法形状 ・ 図示 () 断熱工法の断熱材 (P0S1, S4S1, S3S1, M4S1) 材質、厚さ () 図示 ()		
		工法	種別	種別	仕上塗料
(3.5.3)	(表3.5.1)~ (表3.5.3)	・ S3S	・ S-F1(S1-F1)		
		・ S3S1	・ S-F2(S1-F2)		
(3.5.3)	脱気装置	脱ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:)、材質 ())			
		脱げない			
(3.5.4)	既存防水層下地がPCコンクリート部材の場合	目地処理	・ 図示 (図面番号:) 増張り ・ 図示 (図面番号:) 保護層の施工 ・ 図示 (図面番号:)		
4	塗膜防水 (3.6.1) (表3.6.1) (3.6.3)(a)	工法	種別	施工箇所	仕上塗料
		・ PDX	・ X-1 ・ X-2		
(3.6.3)(b)	脱気装置	脱ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号:)、材質 ())			
		脱げない			
(3.6.3)(c)	保護層	図示 (図面番号:)			
5	既存防水層表面の仕上塗装の除去 (3.2.6)(c)(2) (3.2.6)(c)(6)	(M4AS, M4AS1, M4C, M4D1)	・ 行う ・ 行わない (L4X) ・ 行う ・ 行わない		

6 シーリング

(3.7.2)	(表3.7.1)	種類	材種	施工箇所																						
		・ SR-1	シリコーン系																							
(3.7.4~7)		工法	・ シーリング充填工法 ・ シーリング再充填工法 ・ 拡張シーリング再充填工法 ・ ブリッジ工法 (ボンドブレードカー幅 mm、エッジング材幅 mm)																							
		シーリング材の試験	・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ・ 行わない																							
(3.7.8)	7	材質	・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (カラー) ・ 配管用鋼管 (白管) ・ ()																							
		工法	・ 図示 (図面番号:)																							
(3.8.2)	(表3.8.1)	部材の種類	・ 押出し250形 ・ 押出し300形 ・ 押出し350形 ・ 板材折曲げ形 (本体幅 () mm、板厚 ・ 2.0mm ・ ())																							
		固定金具の間隔 (mm)	固定方法 ・ ()																							
(3.9.2)(c)	(表3.9.1)	表面処理	・ ()																							
		工法	既存竝木等の撤去 ・ 図示 (図面番号:) 下地補修の工法 ・ 図示 (図面番号:) 板材折曲げ形の竝木の取付方法 ・ 図示 (図面番号:) 竝木固定金具の工法 ・ 図示 (図面番号:) 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した固定金具の間隔固定方法等は施工計画書として提出する。																							
4	1	施工数量調査	・ 行う ・ 行わない 調査範囲 ・ 全面 ・ () 調査項目 ・ ひび割れ部 (幅0.2mm ・ 0.2mm~1.0mm ・ 1.0mm以上) ・ はがれ及びはく落部分 ・ 浮き部 調査方法 ・ 打診、目視及びクラックスケール等 (足場 ・ ゴンドラ) 報告書 2部 (立面図等に記載、必要に応じて写真添付)																							
		2	改修工法の種類 (4.1.4) (4.1.5)	<table border="1"> <tr> <th>外壁</th> <th>種類</th> <th>改修工法</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ コントリート打放し仕上げ外壁</td> <td>ひび割れ部</td> <td> ・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ シール工法 </td> </tr> <tr> <td>欠損部</td> <td> ・ 充填工法 ・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ シール工法 </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ モルタル塗り仕上げ外壁</td> <td>ひび割れ部</td> <td> ・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ シール工法 </td> </tr> <tr> <td>欠損部</td> <td> ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ タイル張り仕上げ外壁</td> <td>ひび割れ部</td> <td> ・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 </td> </tr> <tr> <td>欠損部</td> <td> ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ タイル張り仕上げ外壁</td> <td>浮き部</td> <td> ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 </td> </tr> <tr> <td>目地</td> <td> ・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮目地改修工法 ・ 薄付け仕上塗料塗り ・ 厚付け仕上塗料塗り ・ 複層仕上塗料塗り ・ 可とう形改修用仕上塗料塗り ・ 各種塗料塗り ・ マスチック塗料塗り </td> </tr> </table>		外壁	種類	改修工法	・ コントリート打放し仕上げ外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ シール工法	欠損部	・ 充填工法 ・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ シール工法	・ モルタル塗り仕上げ外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ シール工法	欠損部	・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法	・ タイル張り仕上げ外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法	欠損部	・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法	・ タイル張り仕上げ外壁	浮き部	・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法
外壁	種類	改修工法																								
・ コントリート打放し仕上げ外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ シール工法																								
	欠損部	・ 充填工法 ・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ シール工法																								
・ モルタル塗り仕上げ外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ シール工法																								
	欠損部	・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法																								
・ タイル張り仕上げ外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法																								
	欠損部	・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法																								
・ タイル張り仕上げ外壁	浮き部	・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法																								
	目地	・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮目地改修工法 ・ 薄付け仕上塗料塗り ・ 厚付け仕上塗料塗り ・ 複層仕上塗料塗り ・ 可とう形改修用仕上塗料塗り ・ 各種塗料塗り ・ マスチック塗料塗り																								

4 外壁改修工事

3 改修工法等

(4.2.2)(a)	(4.3.4) (4.4.5)	樹脂注入工法	種類 ・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 注入力 () 注入口間隔 () ・ 手動式エポキシ樹脂注入工法 注入力 () 注入口間隔 () ・ 機械式エポキシ樹脂注入工法 注入力 () 注入口間隔 () 材料 エポキシ樹脂JIS A6024(建築補修用注入エポキシ樹脂) ・ 低粘度形 ・ 中粘度形 コア抜き検査 ・ 行う ・ 行わない ・ 抜き回数 () ・ 抜き部分補修方法 ()																				
		Uカットシーリング材充填工法	材料 ・ シーリング材充填 (・ PU-1 ・ PU-2 ・ ()) ・ 可とうエポキシ樹脂充填 シーリング材の上にポリマーセメントモルタル充填 ・ 行う ・ 行わない																				
(4.2.2)(b)	(4.3.5) (4.4.6) (4.5.6)	シール工法	材料 ・ バテ状エポキシ樹脂 ・ 可とうエポキシ樹脂																				
		充填工法	材料 ・ エポキシ樹脂モルタル ・ ポリマーセメントモルタル																				
(4.2.2)(c)	(4.3.6) (4.4.7)	モルタル塗替え工法	材料 ・ 既製目地材の適用及び形状 () 仕上げ厚 ()																				
		アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	アンカーピンの本数 ・ 標準 ・ () 材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ()																				
(4.2.2)(d)	(4.3.7) (4.4.8)	アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	アンカーピンの本数及び注入口の配置 ・ 標準 ・ () 材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ()																				
		アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	アンカーピンの本数及び注入口の配置 ・ 標準 ・ () 材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ()																				
(4.2.2)(e)	(4.4.9) (4.4.10) (4.4.11)	注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	注入口付アンカーピンの本数 ・ 標準 ・ () 呼び径 ・ 6mm ・ ()																				
		注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	注入口付アンカーピンの本数及び注入口の配置 ・ 標準 ・ () 呼び径 ・ 6mm ・ ()																				
(4.2.2)(f)	(4.4.12) (4.4.13) (4.4.14)	注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	注入口付アンカーピンの本数及び注入口の配置 ・ 標準 ・ () 呼び径 ・ 6mm ・ ()																				
		注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	注入口付アンカーピンの本数及び注入口の配置 ・ 標準 ・ () 呼び径 ・ 6mm ・ ()																				
(4.2.2)(g)	(4.4.15) (4.4.16)	タイル部分張替え工法	材料 ・ ポリマーセメントスラリー () ・ 注入口付アンカーピン (・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ()) 呼び径 ・ 6mm ・ ()																				
		変成シリコーン樹脂、エポキシ樹脂、ポリウレタン樹脂	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形状寸法</th> <th rowspan="2">工法</th> <th colspan="3">区分</th> <th rowspan="2">役物</th> <th rowspan="2">標準・特注色</th> <th rowspan="2">耐凍害性有無</th> </tr> <tr> <th>I類(磁器)</th> <th>II類(せつ器)</th> <th>III類(陶器)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		施工箇所	形状寸法	工法	区分			役物	標準・特注色	耐凍害性有無	I類(磁器)	II類(せつ器)	III類(陶器)							
施工箇所	形状寸法	工法	区分					役物	標準・特注色	耐凍害性有無													
			I類(磁器)	II類(せつ器)	III類(陶器)																		
(4.2.2)(h)	(4.5.7) (表4.5.4)	タイル張替え工法	タイルの種別																				
		タイルの大きさ	工法 ・ 密着張り ・ 改良積み上げ張り ・ 改良圧着張り 塗り厚(mm) 5~8 4~7 4~6 3~4 3~5																				
(4.5.15)	(4.5.8) (4.5.16)	注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法	注入口付アンカーピンの本数 (本)																				
		目地ひび割れ部改修工法	伸縮調整目地改修工法 伸縮調整目地 (位置 寸法 ×) 検査 シーリング接着性試験 ・ 行う (・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験)																				

4	塗り仕上げ (4.2.2)(j) (表4.2.4(その1) (その2))	種類	呼び名	仕上げ形状	工法																		
		薄付け仕上塗材	外装薄塗材E	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状	吹付け																		
				・ 平坦状 ・ 凹凸状	こて																		
		厚付け仕上塗材	外装厚塗材C	・ ゆず肌状 ・ さざ波状	ローラー																		
				・ 着色骨材砂壁状	吹付け こて																		
				・ 吹放し ・ 凸部処理	吹付け																		
				・ 平坦状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し ・ 掻き落とし	こて																		
		複層仕上塗材	外装厚塗材Si 外装厚塗材E	・ 吹放し ・ 凸部処理	吹付け																		
				・ 平坦状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し	こて ローラー																		
		可とう形改修用 仕上塗材	可とう形改修塗材E 可とう形改修塗材RE 可とう形改修塗材CE	・ 複層塗材E ・ 複層塗材RE ・ 防水形複層塗材E ・ 防水形複層塗材RE	吹付け																		
・ 平坦状 ・ さざ波状 ・ ゆず肌状	ローラー 吹付け																						
・ 外装厚塗Cの上塗材がセメントスタッコ以外の場合 材所要量 (kg/m ²)																							
・ マスチック塗材塗り ・ A種 ・ B種 仕上材塗り ()																							
複層仕上塗材の上塗材の種類																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>樹脂種類</th> <th>溶媒種類</th> <th>外 観</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ アクリル系</td> <td>・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック</td> </tr> <tr> <td>・ シリカ系</td> <td>・ 水系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無</td> </tr> <tr> <td>・ ポリウレタン系</td> <td>・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック</td> </tr> <tr> <td>・ アクリル シリコン系</td> <td>・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック</td> </tr> <tr> <td>・ ふっ素系</td> <td>・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック</td> </tr> </tbody> </table>						樹脂種類	溶媒種類	外 観	・ アクリル系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック	・ シリカ系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無	・ ポリウレタン系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック	・ アクリル シリコン系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック	・ ふっ素系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
樹脂種類	溶媒種類	外 観																					
・ アクリル系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック																					
・ シリカ系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無																					
・ ポリウレタン系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック																					
・ アクリル シリコン系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック																					
・ ふっ素系	・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系 ・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック																					
(注) 艶無及びメタリックは、可とう形複層塗材、防水形複層塗材、及び可とう形改修塗材には適用しない。																							
既存塗膜等の除去及び下地処理																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>処理範囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ サンダー工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 高圧水洗工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 塗膜はく離工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 水洗い工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ デッキブラシ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 高圧ポンプ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						工法	処理範囲	・ サンダー工法		・ 高圧水洗工法		・ 塗膜はく離工法		・ 水洗い工法		・ デッキブラシ		・ 高圧ポンプ					
工法	処理範囲																						
・ サンダー工法																							
・ 高圧水洗工法																							
・ 塗膜はく離工法																							
・ 水洗い工法																							
・ デッキブラシ																							
・ 高圧ポンプ																							
下地調整 ・ C-1 ・ C-2 ・ CM-2 ・ E ・ ()																							

備 考	⑤ 1 改修工法 (5.1.3)	・ かぶせ工法 ・ カバー工法 ・ 持出し工法 ・ ノンシール工法 ・ 撤去工法 ・ はつり工法 ・ 引抜き工法
	2 防火戸 (5.1.4)	・ 例示仕様 ・ 個別認定 (認定番号:) ・ 自動閉鎖機構 ・ 図示 (図面番号:)
	③ 3 見本の製作 (5.1.5)	・ 製作する ○ 製作しない
	4 防犯建物部品 (5.1.7)	・ 図示 (図面番号:)
5 ブラインドボックス等 (5.1.6)(c)	・ 再使用する ・ 再使用しない	
6 アルミニウム製 建具 (5.2.2) (5.2.4) (表5.2.1) (表5.2.2)	性能等級等 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級) ・ 結露水の処理方法 ・ 図示 (図面番号:) アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種類 ・ 外部に面する建具 ・ B-1 ・ B-2 ・ () ・ 内部に面する建具 ・ C-1 ・ C-2 ・ ()	

7	網戸 (5.2.3)(e)	・ 可動式 ・ 固定式 防虫網の材質 ・ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス (SUS316) 製 網目 ・ 16メッシュ ・ 18メッシュ 性能等級等 ・ A種 ・ B種 ・ C種
8	樹脂製建具 (5.3.2)~(5.3.5) (表5.3.1)~ (表5.3.3)	・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ガラス ・ 複層ガラス ・ () 建具枠見込寸法 図示 (図面番号:) 水切り ・ 図示 (図面番号:) ぜん板 ・ 図示 (図面番号:) 丁番 ・ 改修標準仕様書 (表5.7.3) による ・ 図示 (図面番号:)
9	鋼製建具 (5.4.2)	鋼製建具の性能等級 ・ 簡易気密性ドアセット ・ 外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級) ・ めっき付着量 JIS G 3302 ・ Z12 ・ F12 ・ () JIS G 3317 ・ Y08 ・ () ・ H2400又はH950の建具 鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号:)
10	鋼製軽量建具 (5.5.2) (5.5.5) (5.2.2)(b) (5.5.3) (5.5.4) (5.7.3)(a) (5.2.3)(a)	鋼製軽量建具の性能等級 ・ 簡易気密性ドアセット ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級) ・ H2400又はH950の建具 鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号:) 表面仕上げ ・ 塗装 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板 (・ HL ・ 鏡面)
11	ステンレス製 建具 (5.6.2) (5.4.2)	ステンレス製建具の性能等級 ・ 簡易気密性ドアセット ・ 外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級)
12	建具用金物 (5.7.2)	材料 ・ SUS304 ・ () 表面仕上げ ・ HL仕上げ ・ () 曲げ加工 ・ 普通曲げ ・ 角出し曲げ
13	自動ドア開閉 装置 (5.8.2)	金物の見え掛り部等の材質等 ○ 改修標準仕様書 (表5.7.1) による ・ 図示 (図面番号:) マスターキー ○ 製作する ○ 製作しない 引渡用鍵箱 ○ 必要 ○ 不要
14	自閉式上吊り 引戸装置 (5.9.3)	開閉装置の性能値 ・ 図示 (図面番号:) センサーの種類 ・ 図示 (図面番号:) 凍結防止措置 ・ あり ・ なし
15	重量シャッター (5.10.2)	自閉式上吊り引戸装置の性能値 ・ 改修標準仕様書 (表5.9.1) による ・ () 種類 ・ 一般重量シャッター ・ 外壁用防火シャッター ・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター 耐風圧強度 (Pa以上) 開閉機能 ・ 上部電動式 (手動併用) ・ 上部手動式
16	軽量シャッター (5.11.2) (表5.11.1)	一般重量シャッターのシャッターケース ・ 設ける ・ 設けない ・ めっき付着量 ・ Z12 ・ F12 ・ () 開閉形式 ・ 上部電動式 (手動併用) ・ 手動式 耐風圧強度 (Pa以上) スラットの材質及び形状 ・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形 ・ めっき付着量 JIS G 3312 ・ Z06 ・ F06 ・ () JIS G 3322 ・ A290 ・ ()

17	オーバーヘッド ドア (5.12.2)	型式及び機構 セクション材料 ・ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ 耐風圧強度 (Pa以上) 開閉方式 ・ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式 収納形式 ・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ パーチカル形 ガイドレール ・ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板 図示 (図面番号:)															
18	板ガラス (5.13.2)(a) (5.13.4)	図示 (図面番号:)															
19	ガラス留め材 (5.13.2)(b)	シーリング ・ ガasket ()															
20	ガラス溝の寸 法、形状等 (5.13.3)	図示 (図面番号:) 改修標準仕様書 (表5.13.1) による															
21	ガラスブロッ ク積み (5.13.5)	ガラスブロック 表面形状、寸法、厚さ ・ 図示 (図面番号:) 金属棒、補強材 ・ 図示 (図面番号:) 化粧カバー ・ 図示 (図面番号:) 工法 ・ 図示 (図面番号:) 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施工計画書として提出する。															
⑥ 内 装 改 修 工 事	① 一般事項 (6.1.3)(b)	既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲 <table border="1"> <thead> <tr> <th>改修部分</th> <th>改 修 範 囲</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ 天井</td> <td>○ 図示 (図面番号:)</td> </tr> <tr> <td>○ 壁</td> <td>○ 図示 (図面番号:)</td> </tr> <tr> <td>○ 床</td> <td>○ 図示 (図面番号:)</td> </tr> </tbody> </table>	改修部分	改 修 範 囲	○ 天井	○ 図示 (図面番号:)	○ 壁	○ 図示 (図面番号:)	○ 床	○ 図示 (図面番号:)							
	改修部分	改 修 範 囲															
	○ 天井	○ 図示 (図面番号:)															
	○ 壁	○ 図示 (図面番号:)															
	○ 床	○ 図示 (図面番号:)															
	(6.1.3)(c)	天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲 ○ 図示 (図面番号:) ・ ()															
	(6.1.3)(f)	天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修 ○ 図示 (図面番号:) ・ ()															
	② 既存床撤去、下 地補修 (6.2.2)(a)(1)	既存床仕上げ材の除去等 浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去 ○ 行う ○ 行わない															
	(6.2.2)(a)(2)	合成樹脂塗料の除去等 ・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法															
	(6.2.2)(c)	改修後の床の清掃範囲 ○ 施工範囲及び施工によって汚れが生じた範囲 ・ ()															
③ 既存壁撤去、下 地補修 (6.3.2)	既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法 ・ ()																
④ 木下地等 (6.5.1)(c) (表6.5.1) (6.5.2)(a)(2) (表6.5.2)	表面仕上げ ○ A種 ・ B種 ・ C種 木材の含水率 (工事現場搬入時、質量比) <table border="1"> <thead> <tr> <th>部材名称</th> <th>種 別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下地材</td> <td>○ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>○ A種 ・ B種</td> </tr> </tbody> </table>	部材名称	種 別	下地材	○ A種 ・ B種	造作材	○ A種 ・ B種										
部材名称	種 別																
下地材	○ A種 ・ B種																
造作材	○ A種 ・ B種																
(6.5.2)(b)(1)	製材 「製材の日本農林規格」による製材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位</th> <th>樹種・寸法・形状</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下地用 針葉樹製材</td> <td>○ 図示 (図面番号:)</td> <td>・ ()</td> <td>・ ()</td> </tr> <tr> <td>造作用 針葉樹製材</td> <td>○ 図示 (図面番号:)</td> <td>・ ()</td> <td>・ ()</td> </tr> <tr> <td>広葉樹製材</td> <td>・ 図示 (図面番号:)</td> <td>・ ()</td> <td>・ ()</td> </tr> </tbody> </table>	部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	下地用 針葉樹製材	○ 図示 (図面番号:)	・ ()	・ ()	造作用 針葉樹製材	○ 図示 (図面番号:)	・ ()	・ ()	広葉樹製材	・ 図示 (図面番号:)	・ ()	・ ()
部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率														
下地用 針葉樹製材	○ 図示 (図面番号:)	・ ()	・ ()														
造作用 針葉樹製材	○ 図示 (図面番号:)	・ ()	・ ()														
広葉樹製材	・ 図示 (図面番号:)	・ ()	・ ()														
(6.5.2)(b)(2) (6.5.2)(b)(3) (表6.5.3)	「製材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、難燃処理及び含水率 ○ 図示 (図面番号:) 造作材の材面の品質 ○ A種 ・ () 樹種 <table border="1"> <thead> <tr> <th>部 位</th> <th>樹 種</th> <th>泉 産 材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木製シャッター</td> <td>杉</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	部 位	樹 種	泉 産 材	木製シャッター	杉	○										
部 位	樹 種	泉 産 材															
木製シャッター	杉	○															
(6.5.2)(b)(3)	代用樹種の使用 ・ 禁止する ・ 禁止しない																
(6.5.2)(c)(i)	造作用集材 「集材材の日本農林規格」による造作用集材 <table border="1"> <thead> <tr> <th>部 位</th> <th>樹 種 ・ 寸 法</th> <th>見付け材面の等級</th> <th>厚 さ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>造作用集材</td> <td>○ 図示 (図面番号:)</td> <td>・ ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td>化粧ばり造作用 集材</td> <td>・ 図示 (図面番号:)</td> <td>・ ()</td> <td></td> </tr> <tr> <td>化粧ばり構造用 造作用集材柱</td> <td>・ 図示 (図面番号:)</td> <td></td> <td>・ ()</td> </tr> </tbody> </table>	部 位	樹 種 ・ 寸 法	見付け材面の等級	厚 さ	造作用集材	○ 図示 (図面番号:)	・ ()		化粧ばり造作用 集材	・ 図示 (図面番号:)	・ ()		化粧ばり構造用 造作用集材柱	・ 図示 (図面番号:)		・ ()
部 位	樹 種 ・ 寸 法	見付け材面の等級	厚 さ														
造作用集材	○ 図示 (図面番号:)	・ ()															
化粧ばり造作用 集材	・ 図示 (図面番号:)	・ ()															
化粧ばり構造用 造作用集材柱	・ 図示 (図面番号:)		・ ()														

(6.5.2)(c)(ii) 「集材材の日本農林規格」以外の製材
樹種、寸法、見付け材面の品質 ・ 図示 (図面番号:)
含水率 ・ 15%以下 ・ ()

(6.5.2)(d)(i) 造作用単板積層材
「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材
部位 厚さ 表面の品質 防虫処理
造作用単板積層材 ・ 図示 (図面番号:) ・ () ・ ()

(6.5.2)(d)(ii) 「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材
厚さ、表面の品質、防虫処理 ・ 図示 (図面番号:)
含水率 ・ 14%以下 ・ ()

(6.5.2)(e) ・ 床張り用合板等
部材名称 樹種名 接着の程度 等級 板面の品質 防虫処理等 厚さ

(6.5.5)(a) ・ 防蟻、防蟻処理
適用部位 図示 (図面番号:)
保存処理性能区分 ()
薬剤の塗布等の処理方法 ()
ボート原料接着剤への防蟻・防蟻処理 ()

(6.5.5)(b) ・ 防虫処理
・ 図示 (図面番号:)

5 軽量鉄骨天井下地 (6.6.2) (表6.6.1) (6.6.3)
野縁等の種類
・ 室内 ・ 19形 ・ ()
・ 屋外 ・ 25形 ・ ()
形式及び寸法
・ 屋外 ・ 図示 (図面番号:)
・ 耐震天井 ・ 図示 (図面番号:)
・ ふところ \geq 1.5m ・ 改修標準仕様書(6.6.4)(h) ・ 図示 (図面番号:)
・ ふところ $>$ 3m ・ 図示 (図面番号:)

(6.6.4) 既存埋込みインサート
・ 使用する ・ 使用しない
既存埋め込みインサート、あと施工アンカーの引き抜き試験
・ 行う (図示 (図面番号:)) ・ 行わない
耐震天井
・ 図示 (図面番号:)

6 軽量鉄骨壁下地 (6.7.3)
・ スタッド、ランナー等の種類
・ 図示 (図面番号:)

7 ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り (6.8.2) (6.8.2)(a) (6.8.2)(b) (6.8.2)(c)(1) (6.8.2)(c)(2) (6.8.2)(c)(3) (6.8.2)(c)(4) (6.8.2)(e) (6.8.3)(a) (6.8.3)(b)
材料
・ ビニル床シート【JIS A 5705 (ビニル系床材)】
種類の記号 色柄 厚さ 備考
FS 柄 2.0mm
・ ビニル床タイル【JIS A 5705 (ビニル系床材)】
種類の記号 厚さ 備考
半硬質ビニル床タイル 2.0mm
・ 帯電防止床シート又は床タイル
種類 性能 厚さ 備考
・ 視覚障害者用床タイル
種類 形状 備考
ビニル床タイル 300×300×7.0mm
・ 耐動荷重性床シート
種類 性能 厚さ 備考
・ 防滑性床シート又は床タイル
種類 性能 厚さ 備考
・ ゴム床タイル
種類 厚さ 備考
工法
下地 () モルタル下地 () 木下地 () その他 ()
ビニル床シート張り
熱溶接工法 () 適用する () 適用しない ()

8 カーペット敷き (6.9.3)(a) (表6.9.1)
種類 バイルの形状 帯電性 品質の程度
・ A種 ・ カットバイル ・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()
・ B種 ・ ループバイル ・ ()
・ C種 ・ カット、ループ併用 ・ ()
品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。(以下同様)

(6.9.3)(b) (表6.9.2)
タフテッドカーペット
バイルの形状 バイル長(mm) 帯電性 工法 品質の程度
・ カットバイル ・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ 全面接着工法 ・ ()
・ ループバイル ・ () ・ グリッパー工法
・ カット、ループ併用 ・ ()

(6.9.3)(c) ニードルパンチカーペット
厚さ(mm) 帯電性 備考
・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()

(6.9.3)(d) (表6.9.2) タイルカーペット
種類 バイルの形状 寸法(mm) 総厚さ(mm) 品質の程度
・ カットバイル ・ カットバイル 300×500 5.5 ・ ()
・ ループバイル ・ ループバイル ・ ()

(6.9.3)(e) (6.9.3)(f) (6.9.4)(e)
敷き方
平場 ・ 市松敷き ・ 模様流し ・ ()
階段部分 ・ 市松敷き ・ 模様流し ・ ()
弾性ウレタン樹脂系塗床の仕上げ種類、工程
・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ
エポキシ樹脂系塗床の仕上げ種類
・ 薄膜流し展べ仕上げ (・ 平滑 ・ 防滑) ・ 厚膜流し展べ仕上げ (・ 平滑 ・ 防滑)
・ 樹脂モルタル仕上げ (・ 平滑 ・ 防滑) ・ 薄膜型塗床仕上げ (・ 平滑)

9 合成樹脂塗床 (6.10.3)(b)(1) (表6.10.4) (6.10.3)(b)(2) (6.10.3)(c) (表6.10.5)~ (表6.10.8)
・ 釘留め工法
材料 種類 樹種
・ フローリングボード (根太張用) ・ A種 ・ なら
・ B種 ・ ()
・ C種
・ 複合フローリング (根太張用) ・ A種
・ B種
・ C種
防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)
・ 接着工法
材種 樹種 厚さ 大きさ
・ フローリングボード (直張用)
・ フローリングブロック (直張用)
・ 複合1種フローリング (直張用) ・ A種 ・ なら
・ 複合2種フローリング (直張用) ・ B種 ・ ()
・ 複合3種フローリング (直張用) ・ C種
・ モザイクパーケット (直張用) ・ () ・ () ・ ()
縦衝材 ・ 合成樹脂発泡シート ・ 図示 (図面番号:)
塗装
・ ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形、B種)
・ オイルステイン塗りのうすワックス塗り
・ 生地そのままワックス塗り
・ ()
種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種

10 フローリング張り (6.11.4) (表6.11.2) (6.11.5) (表6.11.3) (表6.11.5) (6.11.6)(2)
・ せつこうボード、その他ボード及び合板張り (6.13.2) (表6.13.1)
材種 種類 厚さ(mm)
・ せつこうボード 壁 9.5(準不燃)
12.5(不燃)
天井 9.5(準不燃)
12.5(不燃)
・ 化粧せつこうボード ・ トラバーチン模様 ・ 9.5(準不燃)
・ 木目模様 ・ 9.5(準不燃)
・ ロックウール化粧吸音板 ・ 普通 ・ 9
・ 立体模様
・ けい酸カルシウム板 ・ タイプII 0.8FK
遮音シール材
・ シーリング材 ・ ジョイントコンパウンド
合板類の張付け
・ A種 ・ B種
せつこうボードの目地工法
・ 継目処理 ・ 突付け ・ 目透し

11 畳敷き (6.12.2) (表6.12.1)
種類 品質 防火性能
・ 不燃 ・ 準不燃
・ 不燃 ・ 準不燃
・ 不燃 ・ 準不燃

12 せつこうボード、その他ボード及び合板張り (6.13.2) (表6.13.1) (6.13.2)(h) (6.13.3)(e)(3) (6.13.3)(g)(1) (表6.13.5)
種類 品質 防火性能
・ 不燃 ・ 準不燃
・ 不燃 ・ 準不燃
・ 不燃 ・ 準不燃

13 壁紙張り (6.14.2)

14 モルタル塗り (6.15.3)
既製目地材 ・ 使用する (形状:)
床の目地 ・ 図示 (図面番号:)

15 タイル張り (6.16.2) (6.16.3)
伸縮調整目地
位置 ・ 図示 (図面番号:)
タイルの種類
施工箇所 形状寸法 工法 用途による区分 すべり抵抗性 区分 I類(磁器) II類(せつ器) III類(陶器) 役物 標準・特注色 耐凍害性有無
試験張り ・ 行う ・ 行わない
見本焼き ・ 行う ・ 行わない

(6.16.3)(b)(1) 16 セルフレリಂಗ材塗り (6.17.2) (6.17.3)
・ せつこう系 ・ セメント系
塗厚 () mm

17 断熱材 (9.5.2)
断熱材打込み工法
種類 ・ A種 ・ B種
種類 種類 厚さ(mm) 施工箇所
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム
・ 押出法ポリスチレンフォーム
・ A種硬質ウレタンフォーム
・ フェノールフォーム
(9.5.3) 断熱材現場発泡工法 (吹付硬質ウレタンフォーム)
種類 厚さ(mm) 施工箇所
・ A種1
・ A種2 ・ ()
・ A種3 ・ ()
・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトン回りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所

7 塗装改修工事
① 材料 (7.1.3)(b)
② 下地調整 (7.2.1~7.2.7) (表7.2.1)~ (表7.2.7)
・ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・ 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:)
既存塗膜の除去範囲 (塗り替えてRB種の場合)
・ 図示 (図面番号:)
種類 下地 種類 ひび割れ部の補修
・ 木部 ・ RA種 ・ RB種 ・ RC種
・ 鉄鋼面 ・ RA種 ・ RB種 ・ RC種
・ 垂鉛めつき鋼面 ・ RA種 ・ RB種 ・ RC種
・ モルタル、プラスチック面 ・ RA種 ・ RB種 ・ RC種 ・ 行う
・ コンクリート、ALCパネル面 ・ RA種 ・ RB種 ・ RC種 ・ 行う
・ コンクリート、押出成形セメント板面 ・ RA種 ・ RB種 ・ RC種 ・ 行う
○ せつこうボード、その他ボード面 ・ RA種 ○ RB種 ・ RC種

3 錆止め塗料塗り (7.3.2) (7.3.3) (表7.3.3)~ (表7.3.4)
錆止め塗料種類
・ 垂鉛めつき鋼面
・ A種 ・ B種 ・ C種
錆止め塗料塗り種類
鉄鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種
垂鉛めつき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種

4 合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) (7.4.2) (7.4.3~7.4.5) (表7.4.1)~ (表7.4.3)
塗料種類 ・ 1種 ・ ()
種類 下地 種類
・ 木部 ・ A種 ・ B種 ・ C種
・ 鉄鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種
・ 垂鉛めつき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種

5 クリヤラッカー塗り(OL) (7.5.2) (表7.5.1)
種類 木部 ・ A種 ・ B種

6 アクリル樹脂系非水分散形塗料(NAD) (7.7.2) (表7.7.1)
種類 ・ A種 ○ B種

7 耐水性塗料塗り(DP) (7.8.2)~ (7.8.4) (表7.8.1)~ (表7.8.3)
上塗り等級
・ 1級(フッ素系) ・ 2級(シリコン系) ・ 3級(ポリウレタン系)
下地 種類
鉄鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種
垂鉛めつき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種
コンクリート面及び押出成形セメント板面 ・ A-1種 ・ A-2種
・ B-1種 ・ B-2種
・ C-1種 ・ C-2種

8 つや有合成樹脂 エマルジョンペ イント塗り (EP-6) (7.9.2)~(7.9.5) (表7.9.1)~ (表7.9.4)	種別	種別
	下地	
	コンクリート、モルタル、 プaster、せっこうボード、 その他ボード面	・ A種 ・ B種 ・ C種 しみ止め ()
	木部 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種
	鉄鋼面 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種
	亜鉛めっき鋼面 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種
9 合成樹脂エマ ルジョンペイン ト塗り (EP) (7.10.2) (表7.10.1)	種別	種別
	・ A種 ・ B種 ・ C種 しみ止め ()	
10 合成樹脂エマ ルジョン模様塗 料塗り (EP-1) (7.11.2) (表7.11.1)	種別	種別
	・ A種 ・ B種 ・ C種	
11 ウレタン樹脂 ワニス塗り (UC) (7.12.2) (表7.12.1)	種別	種別
	・ A種 ・ B種	
12 ラッカーエナ メル塗り (LE) (7.13.2) (表7.13.1)	種別	種別
	・ A種 ・ B種	
⑬ 木造保護塗料 塗り (WP) (7.15.2) (表7.15.1)	種別	種別
	・ A種	・ B種

備 考	

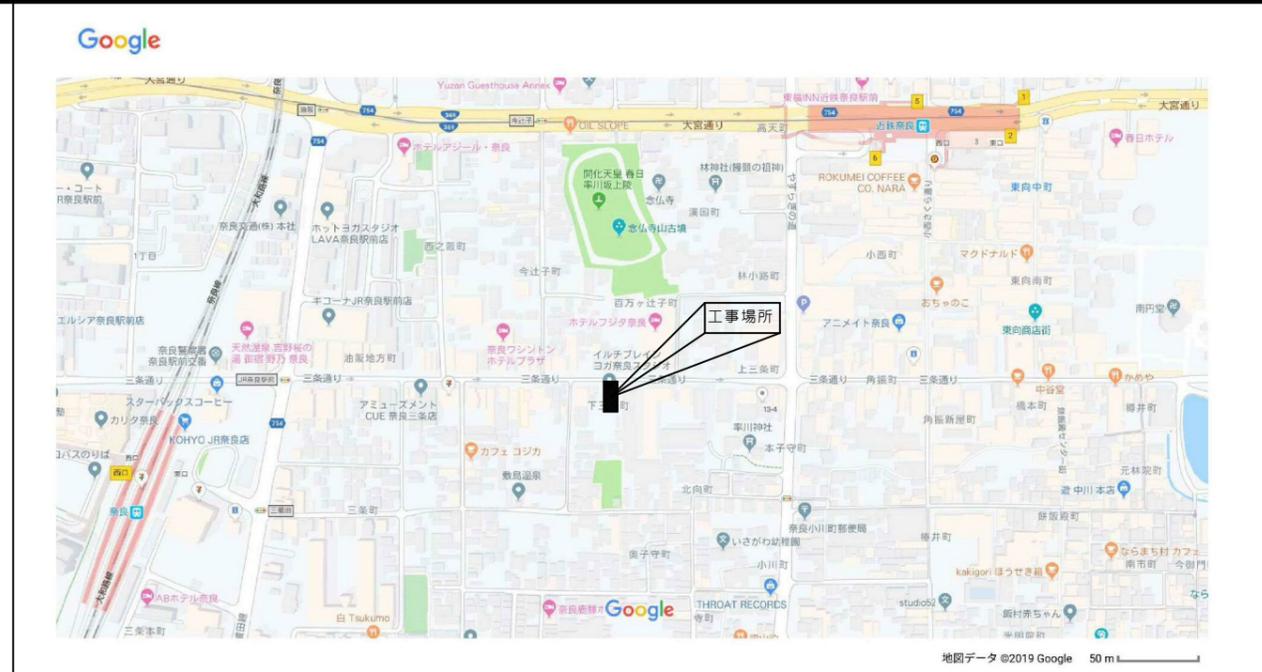
NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	(仮称) 古都すこやか保育園 改修工事
Drawing Title	建築工事特記仕様書 (改修) 5
設計担当者	
一般建築士 No.327099 藤田和彦	

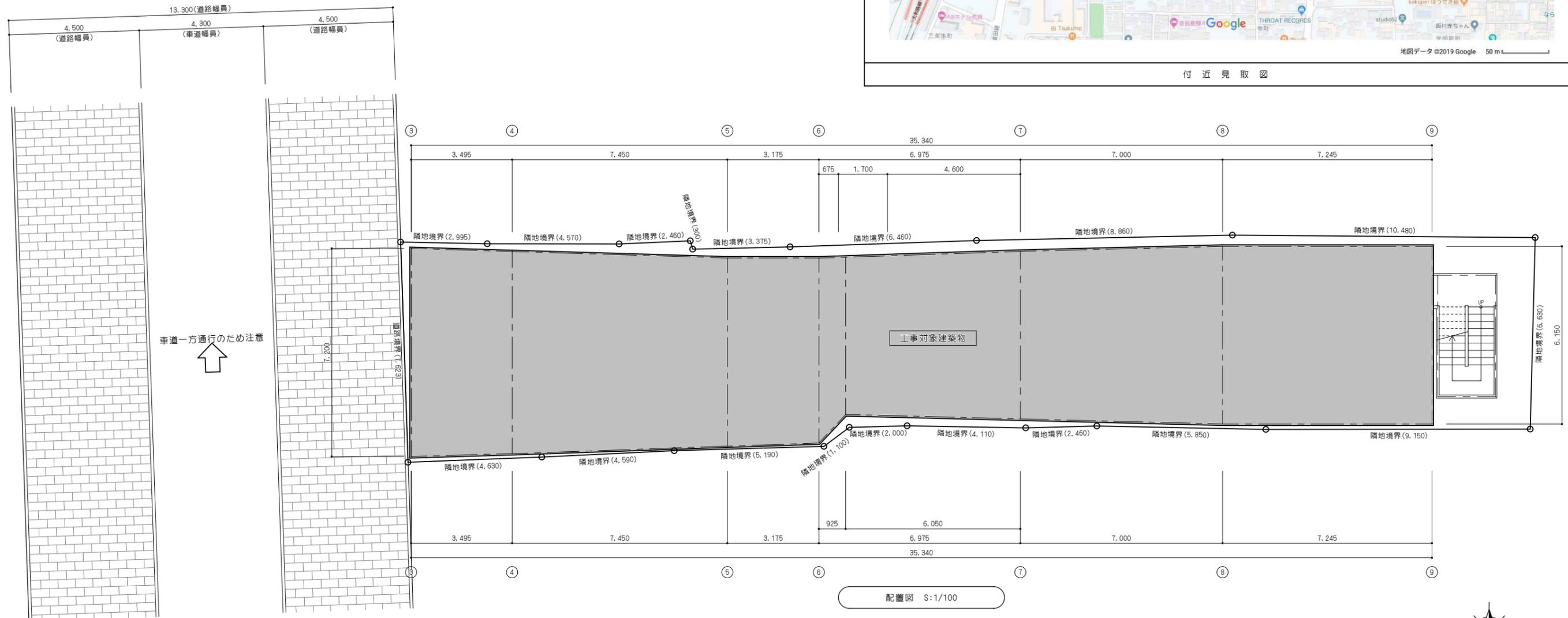
DATE	2019 - Dec
SCALE	No Scale
	A - 0 5

■設計概要

工事名称	(仮称) 古都すこやか保育園 改修工事
工事場所	奈良県奈良市下三条町25-1 寅松ビル3階
用途地域	商業地域
防火地域	防火地域
工事種別	内部改修工事
工事内容	テナントビルの3階を小規模保育所へ改修を行う 3階床面積=221.47㎡(内199.66㎡を小規模保育所とする) テナント用給水メーターの設置はビルオーナー工事とする (メーター設置予定箇所は同ビル2階となります)



付近見取図



備考

**NISSHIN
SEKKEI**
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	(仮称) 古都すこやか保育園 改修工事	DATE	2019 - Dec
Drawn Title	配置図	SCALE	A2:1/100
Design Title	設計担当者		
Design No.	No.327099		
Designer	藤田和彦		

A-06

■ 内部仕上表

	室名	床		巾木	壁		天井		廻り縁	天井高	備考
		下地	仕上		下地	仕上	下地	仕上			
改修前	テナント	デックPL+コンクリート	タイルカーペット撤去	ビニル巾木H60	PBt12.5	不燃ビニルカーペット撤去	LGSw19下地	化粧PBt9.5	塩ビ	2.700	
改修後	玄関ホール	木製床組H=300	防滑性ビニル床シートt2.5、ラワン合板t12下地	木目調ビニル巾木H60	LGSw65、PBt12.5	不燃ビニルカーペット張り	既存ボードの上	不燃ビニルカーペット張り、PBt9.5下地	塩ビ	2.400	木製スリッパ 杉 上小節 45x90@200 WPクリア塗
	廊下	木製床組H=300	木目調ビニル床シートt2.0、ラワン合板t12下地	木目調ビニル巾木H60	LGSw65、PBt12.5	不燃ビニルカーペット張り 一部マグネット掲示カーペット張り	既存ボードの上	不燃ビニルカーペット張り、PBt9.5下地	塩ビ	2.400	ニトリコーム製コーナークッション900
	0、1、2歳児保育室	木製床組H=300	木目調ビニル床シートt2.0、ラワン合板t12下地	木目調ビニル巾木H60	LGSw65、PBt12.5	不燃ビニルカーペット張り 手洗廻り腰壁：木目調タイルシート張り	既存ボードの上	不燃ビニルカーペット張り、PBt9.5下地	塩ビ	2.400	ロッカー ニトリコーム製コーナークッション900
	調乳	木製床組H=300	木目調ビニル床シートt2.0、ラワン合板t12下地	木目調ビニル巾木H60	LGSw65、耐水PBt12.5	不燃ビニルカーペット張り 一部メラミン不燃化粧板張りt3	既存ボードの上	不燃ビニルカーペット張り、PBt9.5下地	塩ビ	2.400	集材材カッター WP塗 キッチン：LIXIL Tio W1,800(吊り戸棚共)
	トイレ・沐浴	木製床組H=300	ビニル床シートt2.0、ラワン合板t12下地	ビニル床シート巻上張りH100	LGSw65、耐水PBt12.5	木目調タイルシート張り	既存ボードの上	不燃ビニルカーペット張り、PBt9.5下地	塩ビ	2.400	
	事務室・静養	OA707H=300	タイルカーペットt6.5	木目調ビニル巾木H60	LGSw65、PBt12.5	不燃ビニルカーペット張り	既存ボードの上	不燃ビニルカーペット張り、PBt9.5下地	塩ビ	2.400	外集材材t25 WPクリア
	相談室	木製床組H=300	木目調ビニル床シートt2.0、ラワン合板t12下地	木目調ビニル巾木H60	LGSw65、PBt12.5	不燃ビニルカーペット張り	既存ボードの上	不燃ビニルカーペット張り、PBt9.5下地	塩ビ	2.400	
	職員トイレ	木製床組H=300	ビニル床シートt2.0、ラワン合板t12下地	木目調ビニル巾木H60	LGSw65、PBt12.5	不燃ビニルカーペット張り	既存ボードの上	不燃ビニルカーペット張り、PBt9.5下地	塩ビ	2.400	
	調理室	木製床組H=300	ビニル床シートt2.0、ラワン合板t12下地	ビニル床シート巻上張りH100	LGSw65、PBt12.5	化粧タイル板t6.0	既存ボードの上	タイル板t6.0、NAD塗	塩ビ	2.400	
	用途変更外	木製床組H=300	ビニル床シートt2.0、ラワン合板t12下地	ビニル床シート巻上張りH100	LGSw65、PBt12.5	不燃ビニルカーペット張り	既存ボードの上	不燃ビニルカーペット張り、PBt9.5下地	塩ビ	2.400	

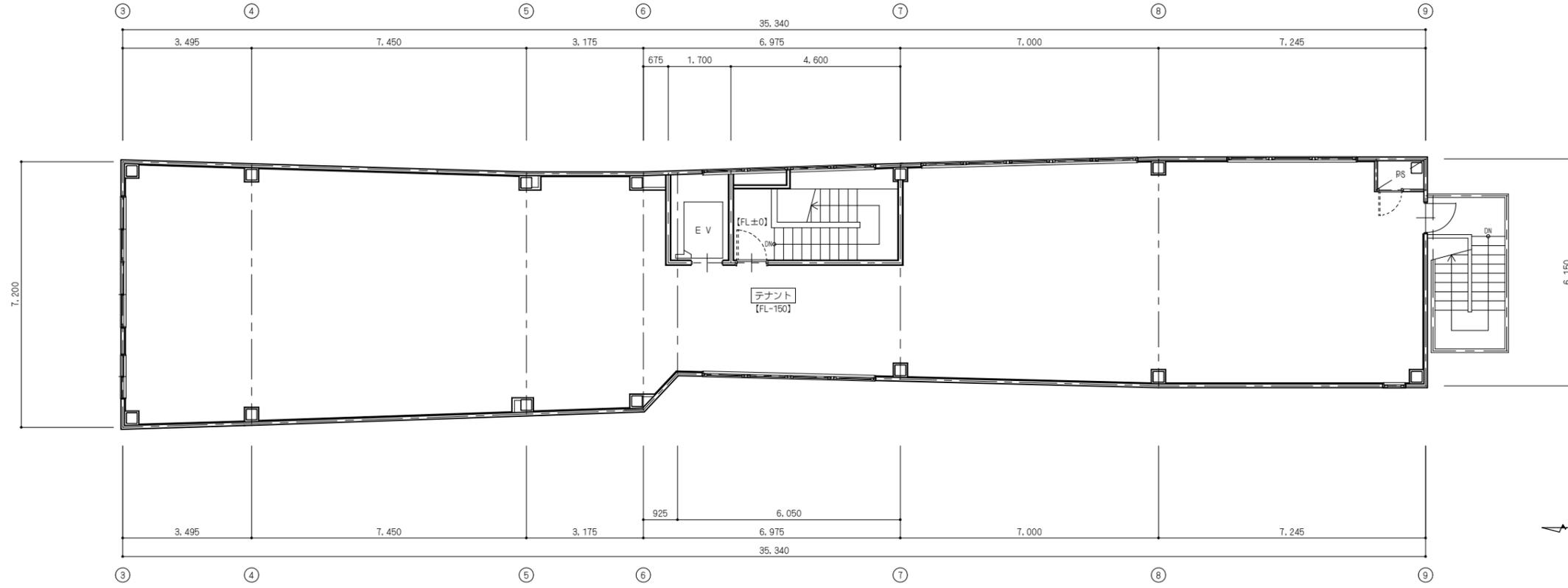
参考メーカー		略記号			認定番号				
防滑性ビニル床シートt2.5：東リ NSシート NS800	木目調化粧タイル板t6.0：アイ工業 ハイボード不燃	SOP	合成樹脂調合ペイント	LGS	軽量鉄骨下地	石膏ボード t12.5	NM-8619	化粧石膏ボード t 9.5	NM-1864
木目調ビニル床シートt2.0：東リ 木目調シート-LNW	化粧タイル板t6.0：ニクス アスファク	E P	合成樹脂エマルジョンペイント	P B	石膏ボード	石膏ボード t 9.5	QM-9828	ロックウール化粧吸音板 t12	NM-8599
ビニル床シートt2.0：東リ 木目調シート-LNW		NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料			耐水石膏ボード t12.5	NM-9346	けい酸カルシウム板	NM-8578
タイルカーペットt6.5：東リ GA100		W P	木材保護塗料			耐水石膏ボード t 9.5	QM-9826	メラミン不燃化粧板	NM-9300

備考

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

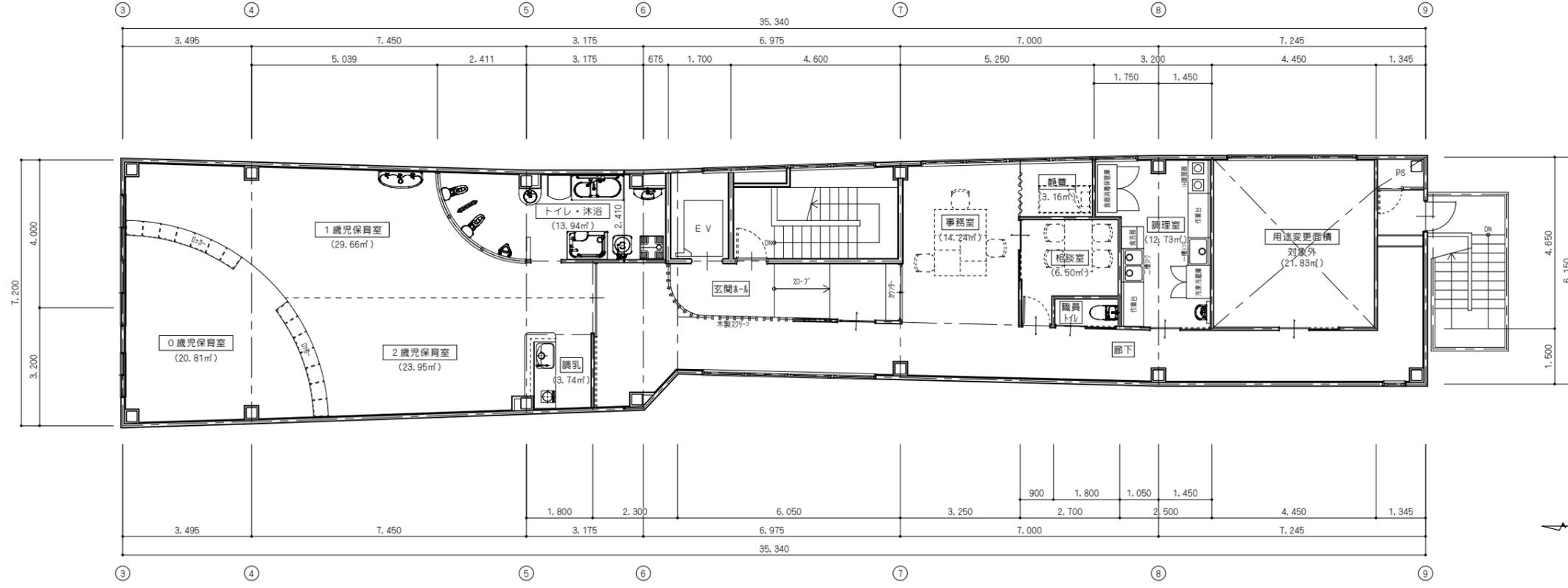
Job Title	(仮称) 古都すこやか保育園 改修工事	DATE	2019 - Dec
Drawing Title	内部仕上表	SCALE	A2:1/100
設計担当者			
一般建築士 No.327089 藤田和郎			A-07

改修前



改修前 3階平面図 S:1/100

改修後

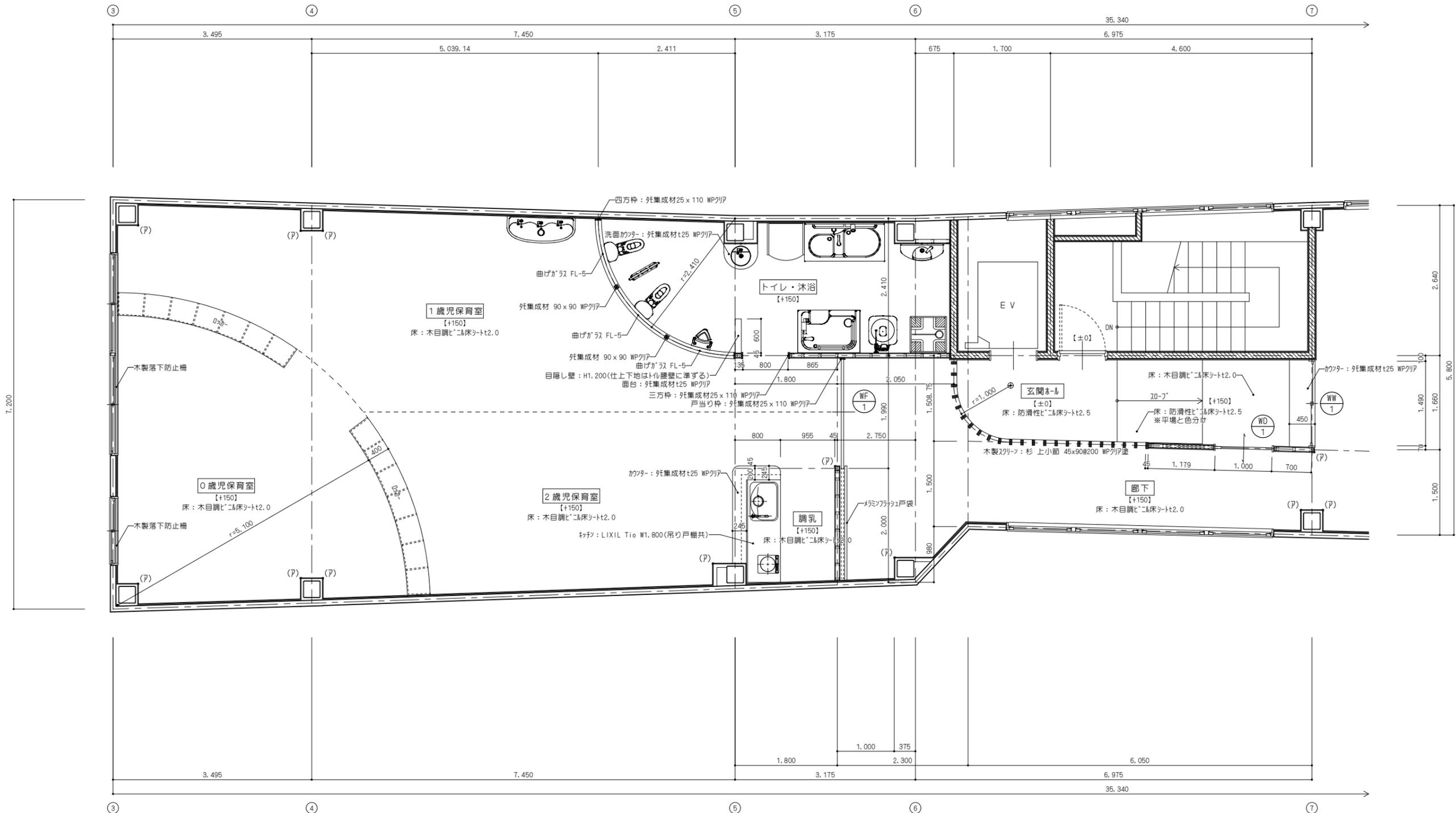


改修後 3階平面図 S:1/100

備考

**NISSHIN
SEKKEI**
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	(仮称) 古都すこやか保育園 改修工事	DATE	2019 - Dec
Drawings Title	改修前後 3階平面図	SCALE	A2:1/100
Design Engineer	設計担当者		
Registered Architect	一級建築士 No.327099 藤田和彦		A-08



改修後 平面詳細図 1 S:1/50
 (P) : ニトリ社製コーナーキャブL900

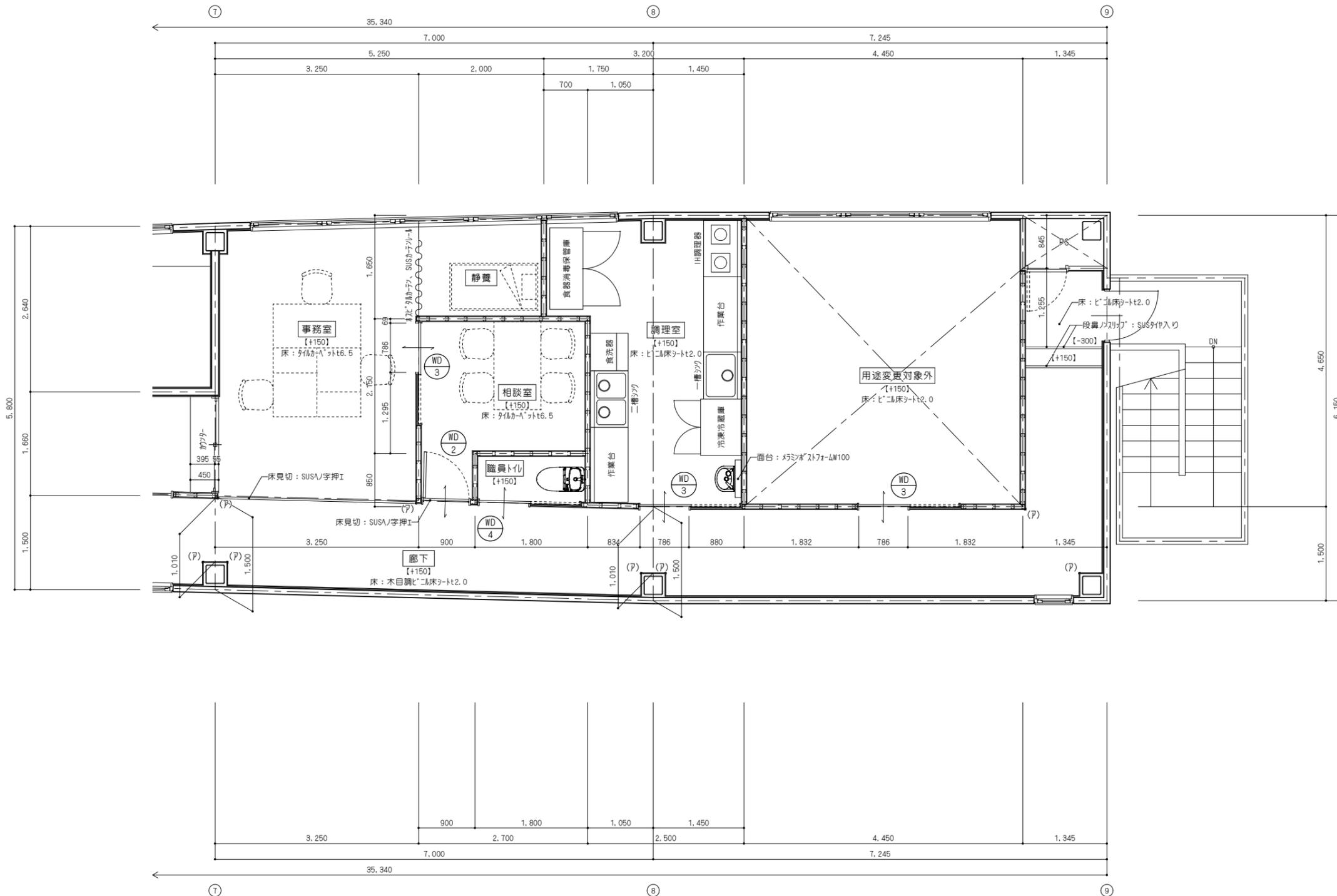


備考	ビニルシート同士のジョイントは溶接接着とする。

**NISSHIN
SEKKEI**
目新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	(仮称) 古都すこやか保育園 改修工事
Drawn Title	平面詳細図 1
Design	設計担当者
Scale	A2:1/50

DATE	2019 - Dec
SCALE	A2:1/50
Project No.	A-09



改修後 平面詳細図2 S:1/50

(P) : ニトリJTM製コーナークッション900



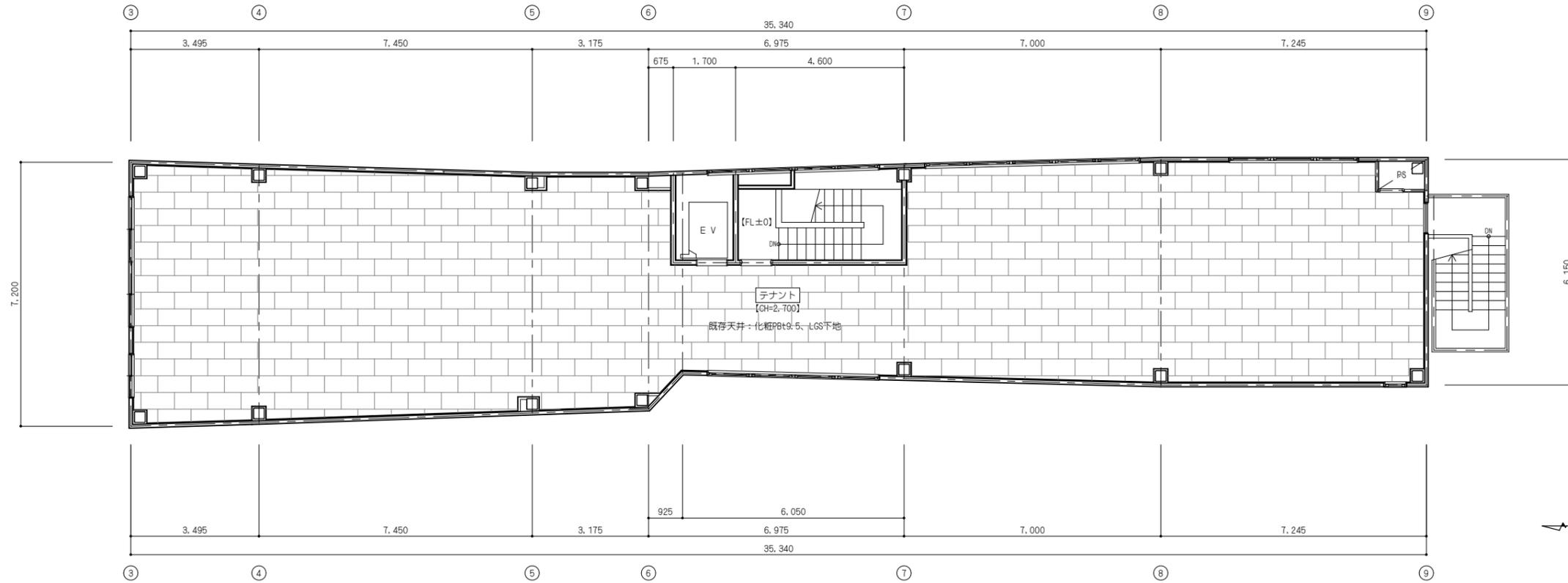
備考	ヒート同士のジョイントは溶接接着とする。

**NISSHIN
SEKKEI**
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	(仮称) 古都すこやか保育園 改修工事
Drawings Title	平面詳細図2
Design Responsibility	
Architect	
Scale	A2:1/50

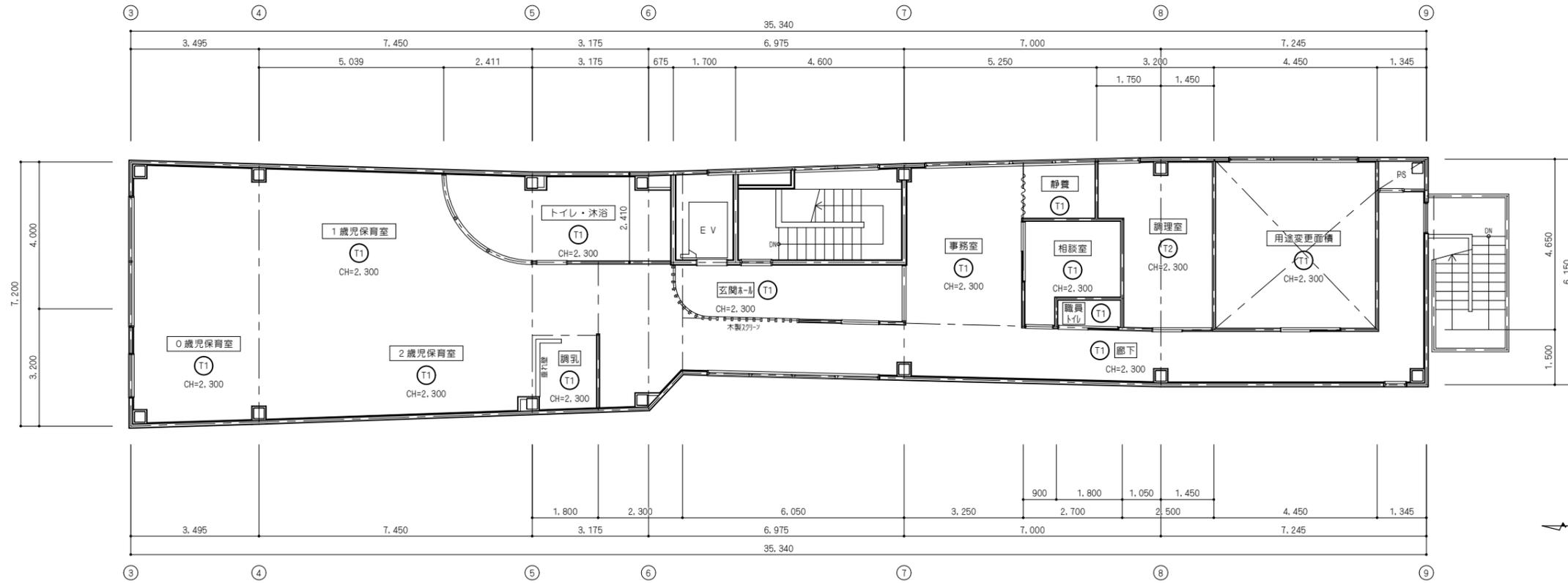
DATE	2019 - Dec
SCALE	A2:1/50
Sheet No.	A-10

改修前



改修前 3階天井伏図 S:1/100

改修後



改修後 3階天井伏図 S:1/100

天井仕上凡例

- ⊙T1 天井: 不燃ビニル張り、PBt9.5下地
- ⊙T2 天井: 石膏板t6.0、NAD塗

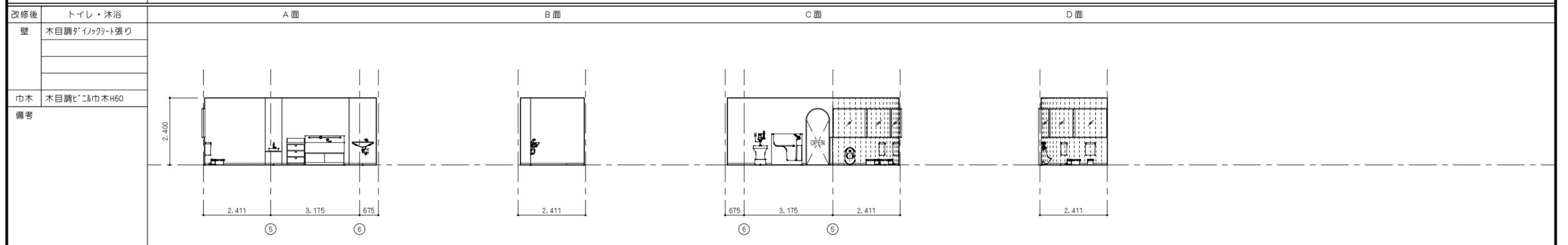
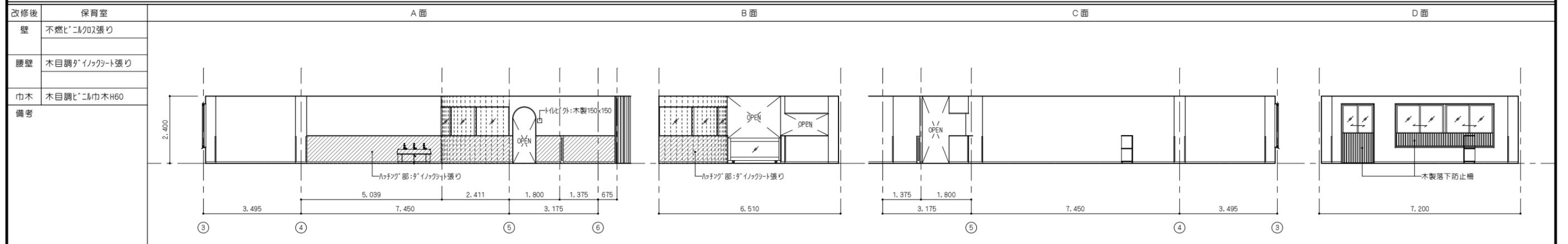
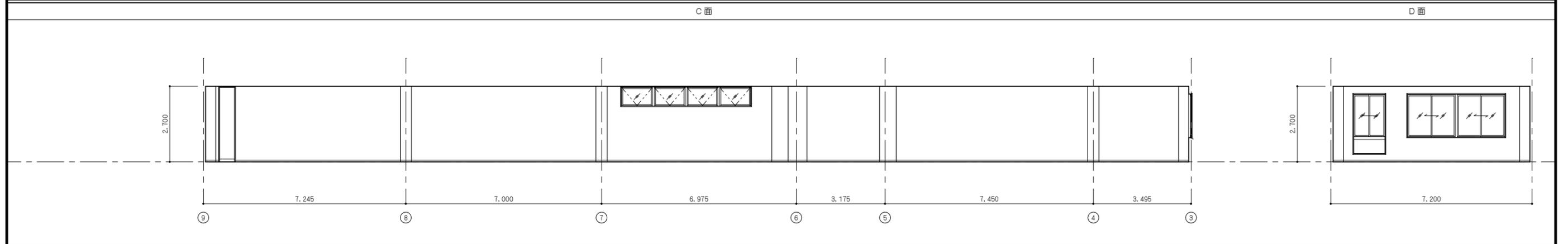
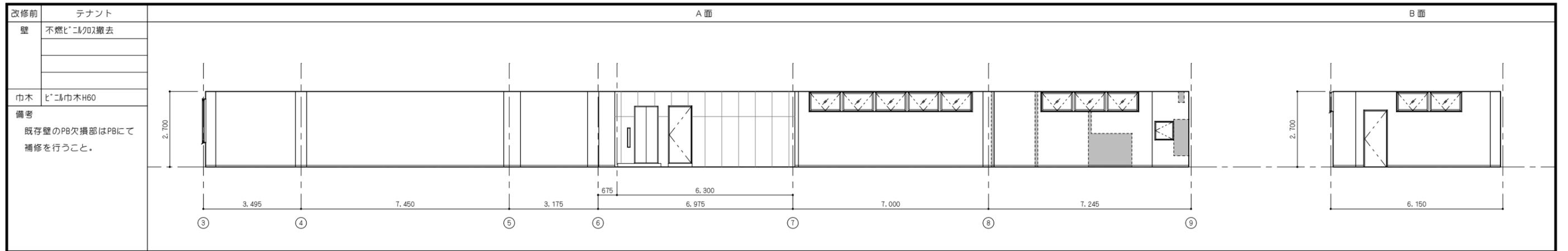
※既存化粧PBの上へ、PBt9.5直張り
 ※天井点検口を必要箇所へ設置すること

備考

**NISSHIN
SEKKEI**
 日新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号

Job Title (仮称) 古都すこやか保育園 改修工事
 Drawings Title 改修前後 3階天井伏図
 設計担当者
 一般建築士
 No.327089
 藤田和彦

DATE 2019 - Dec
 SCALE A2:1/100
 A-11



備	
考	

NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 <small>三重県知事登録第1-518号</small>		Job Title (仮称) 古都すこやか保育園 改修工事 Drawings Title 展開図 1 設計担当者 一級建築士 No.327099 藤田和彦	DATE 2019 - Dec SCALE A2:1/100 A-12
--	--	--	---

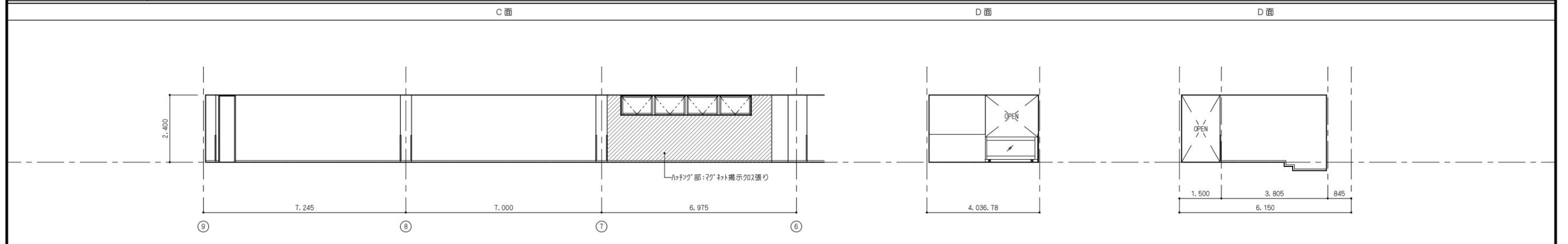
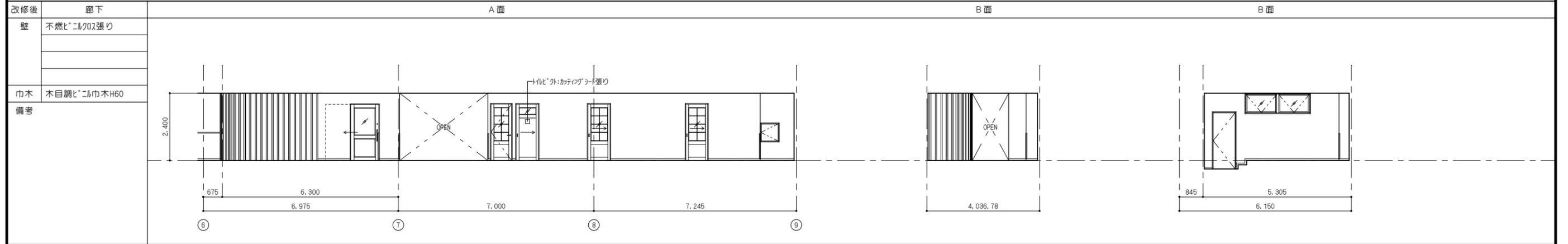
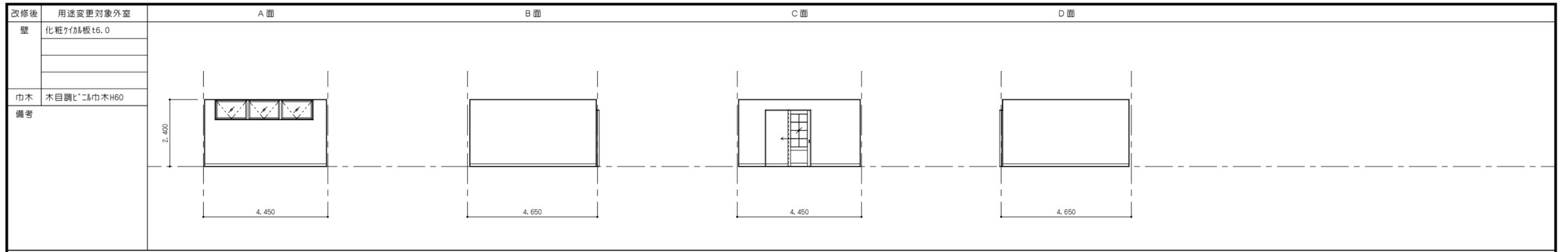
改修後	調乳	A面	B面	C面	D面	改修後	調乳	A面	B面	C面	D面
壁	不燃ビニル吸張り フミン不燃化粧板張りt3					壁	不燃ビニル吸張り				
巾木	木目調ビニル巾木H60					巾木	木目調ビニル巾木H60				
備考	サッシ: LIXIL Tio W1.800 (吊り戸棚共)					備考					
		2.400 1.800	2.110	1.800	2.110			2.400 675 6.300 6.975	1.660	6.300 6.975 675	1.660

改修後	事務室	A面	B面	C面	D面
壁	不燃ビニル吸張り				
巾木	木目調ビニル巾木H60				
備考					
		2.400 5.250	4.512.5	2.000 3.250 5.250	4.300

改修後	相談室	A面	B面	C面	D面
壁	不燃ビニル吸張り				
巾木	木目調ビニル巾木H60				
備考					
		2.400 2.700	2.150 823.75 2.973.75	1.800 900 2.700	823.75 2.150 2.973.75

改修後	職員トイレ	A面	B面	C面	D面	改修後	調理室	A面	B面	C面	D面
壁	不燃ビニル吸張り					壁	化粧ケイカル板t6.0				
巾木	木目調ビニル巾木H60					巾木	ビニル床シート巻上張りH100				
備考						備考					
		2.400 1.800	823.75	1.800	823.75			2.400 1.750 1.450 3.200	4.650	2.500 700 3.200	3.000 1.650 4.650

備 考		<p style="text-align: center;">NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号</p>	Job Title	(仮称) 古都すこやか保育園 改修工事	DATE	2019 - Dec
			Drawings Title	展開図 2	SCALE	A2:1/100
			設計担当者			
			一級建築士 No.327099 藤田和彦			



備	
考	

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	(仮称) 古都すこやか保育園 改修工事	DATE	2019 - Dec
Drawings Title	展開図 3	SCALE	A2:1/100
設計担当者			
一般建築士 No.327089 藤田和彦			A-14

建具表		WD 1		WD 2		WD 3		WD 4											
建具記号	室名・数量	玄関ホール		相談室		相談室、調理室 用途変更外		職員トイレ											
姿図 S:1/100																			
形式	内法	片引き戸(壁内引込)		片開き戸		片引き戸		片引き戸											
寸見込	建具見込	110		110(固定枠)		110(固定枠)		110(固定枠)											
建具材質	仕上	枠、建具共：珪集成材 鏡板：珪合板t5.5		メ-カ-既製品 グ-レ-ジ-ウ-ォ-ル-ナ-ツ-ト柄		メ-カ-既製品 グ-レ-ジ-ウ-ォ-ル-ナ-ツ-ト柄		メ-カ-既製品 グ-レ-ジ-ウ-ォ-ル-ナ-ツ-ト柄											
金物・他		上吊りレ-ル、引手L=400、フィンガ-錠、下部ガ-イ-ト		レ-ル、ガ-イ-ト		上吊りレ-ル、引手		上吊りレ-ル、引手											
ガラス		強化FL-4		カ-ミ-熟-処-理-ガ-ラ-ス		カ-ミ-熟-処-理-ガ-ラ-ス		カ-ミ-熟-処-理-ガ-ラ-ス											
備考				panasonic：A-リ-テ-ィ-ス-ク-ラ-フ-ト-レ-ハ-ル LJ型		panasonic：A-リ-テ-ィ-ス-ク-ラ-フ-ト-レ-ハ-ル LJ型		panasonic：A-リ-テ-ィ-ス-ク-ラ-フ-ト-レ-ハ-ル LJ型											
建具記号	室名・数量	WF 1		WW 1															
姿図 S:1/100																			
形式	内法	可動間仕切り柵		引き違い窓															
寸見込	建具見込	36		110															
建具材質	仕上	枠、建具共：珪集成材 WPクリア塗		枠、建具共：珪集成材 WPクリア塗															
金物・他		かんぬき、ミネソタツナブ戸袋、キャスタ-		クレ-ツ-ト、引手、レ-ル															
ガラス		アクリルt5		強化FL-4															
備考																			
建具記号	室名・数量																		
姿図 S:1/100																			
形式	内法																		
寸見込	建具見込																		
建具材質	仕上																		
金物・他																			
ガラス																			
備考																			

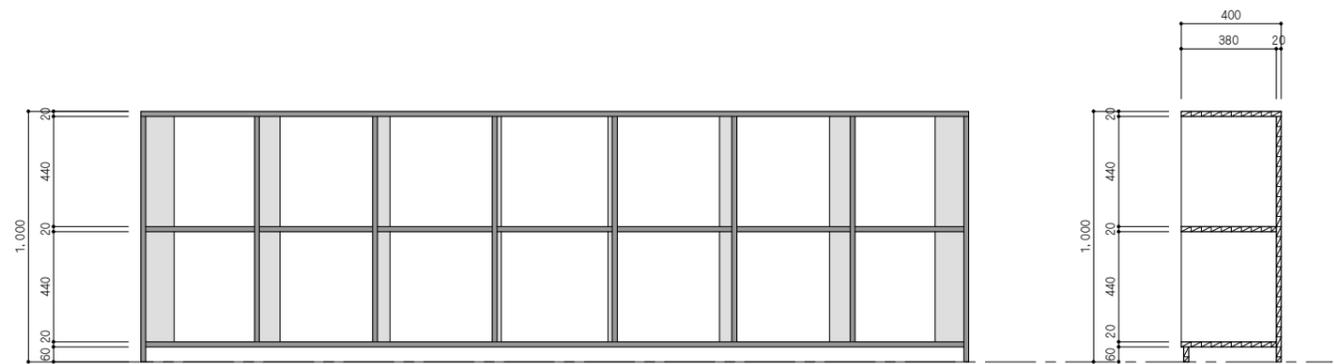
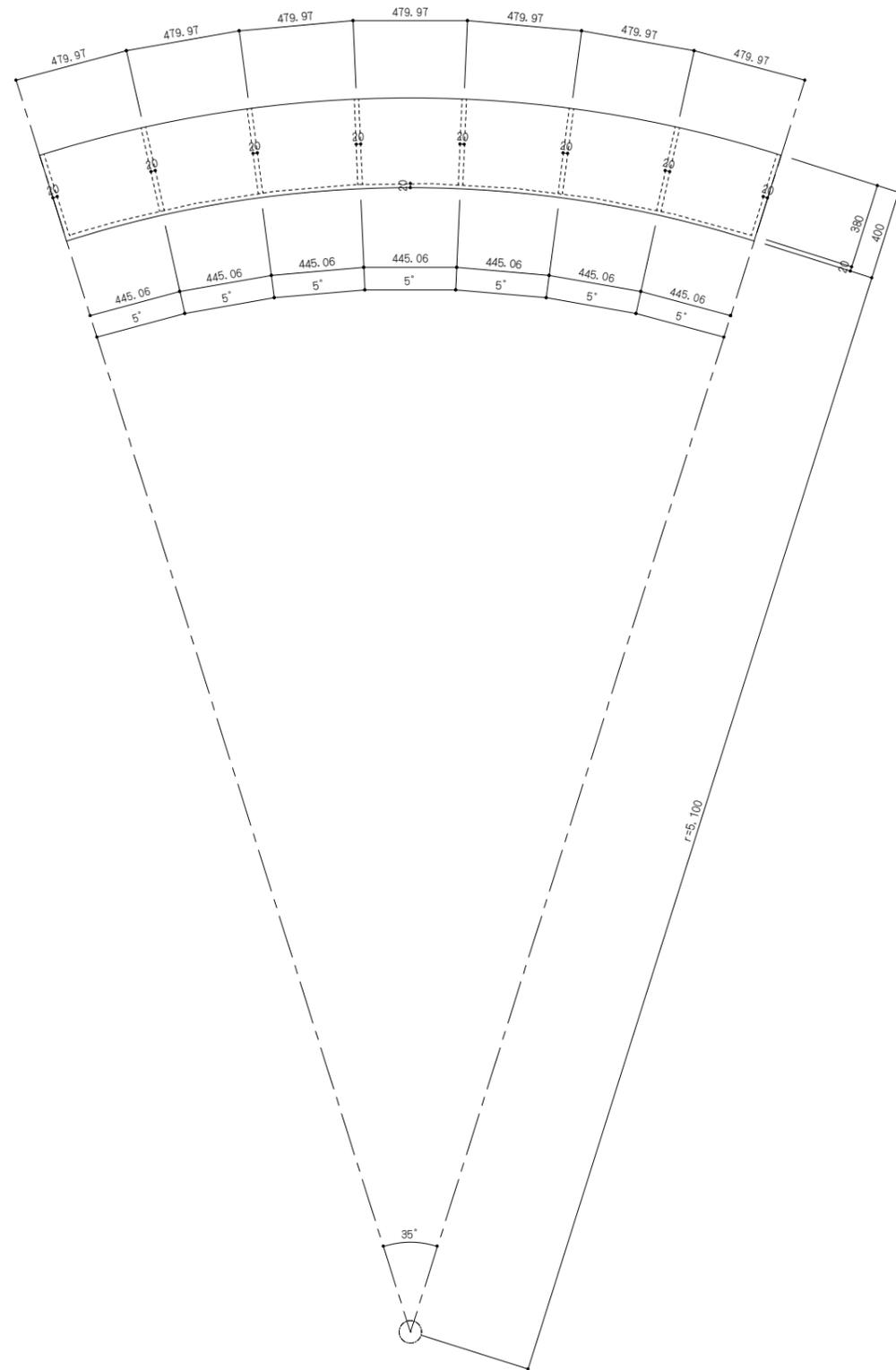
備 考	

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	(仮称) 古都すこやか保育園 改修工事
Drawing Title	建具表
設計担当者	
一般建築士 No.327089 藤田和彦	

DATE	2019 - Dec
SCALE	A2:1/100
	A - 15

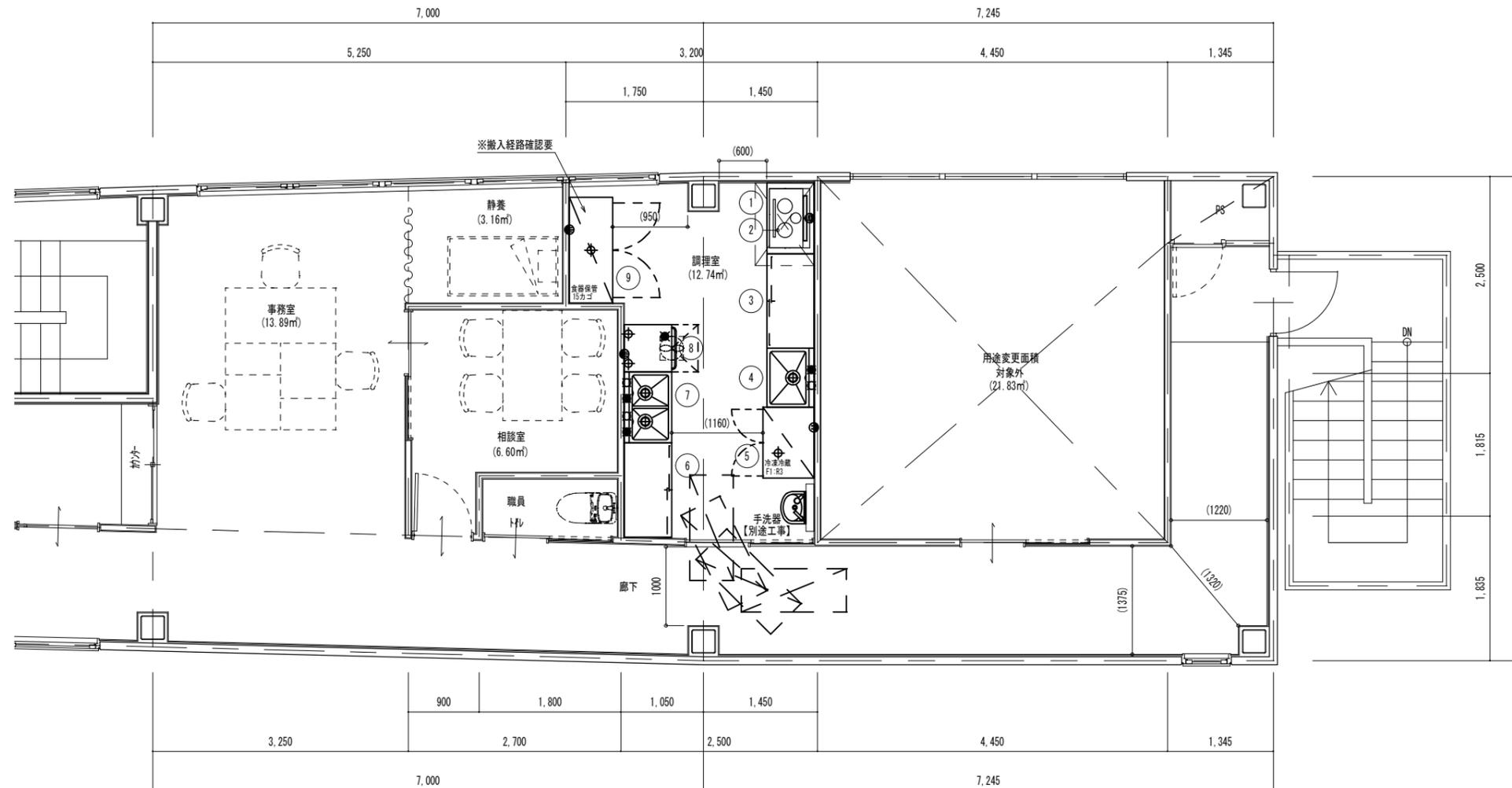
ロッカ-			0歳児保育室	数量: 1			
枠材	死集成材t20	棚板	死集成材t20				
建具		塗装	WP77塗仕上				



備考	

NISSHIN
SEKKEI
目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	(仮称) 古都すこやか保育園 改修工事	DATE	2019 - Dec
Drawing Title	家具詳細図	SCALE	A2:1/20
設計担当者			
一般建築士 No.327089 藤田和彦			A-16



△ 当厨房設計図書は、厨房室の地下及び仕上材は、不燃材料と見なしてあります。

注記 別途工事：給水・給湯・排水・蒸気・ガス・電気等の一次側工事・二次側接続工事、給湯器、洗剤、乾燥、クリスタラップ、手洗器、高圧ホスト工事、壁下地補強
 本図面上でトラップ付風の厨房機器はシンク類・冷蔵庫のみとなります。排水温度が100℃になる可能性がある機能製品には「耐熱」と表記してあります。

設備シンボル凡例	
給水	ガス
給湯	ガスホース
排水	排水
床排水	高気
1400V	排気フード
1400V	換気扇
1400V	天井照明



設計	縮尺	現場名	図番
三浦	伊藤		
製図	変更	名称	最終更新日
			作成日
			2019/12/08

備考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	(仮称) 古都すこやか保育園 改修工事	DATE	2019 - Dec
Drawing Title	厨房配置平面図	SCALE	A2:1/50
設計担当者			A-17
一般建築士 No.327089 藤田和彦			

No.	品名	MODEL	台数	寸法 (mm)			配管接続口径 (A)			ガス (kW)		電気 (kW)			フ ィ ド	備 考
				間口	奥行	高さ	給水 ⊗	給湯 ⊗	排水 ⊕	口径 (A) ▲ ○	消費量 kW	1φ100V ●	1φ200V ●	3φ200V ●		
1	ビルトインコンロ架台		1	900	600	800										
2	ビルトインコンロ	(KZ-YP77S)	1	752	570	230							5.80	GF	ダブルオールメタル グリル付	
3	調理台	TX-WCT-120NB	1	1200	600	800									中継1段	
4	一槽シンク	TX-1S-75	1	750	600	800	15	15	50							
5	冷凍冷蔵庫	SRR-K961CS	1	900	650	1950			40			0.45			F:137リットル、R:439リットル	
6	調理台	TX-WCT-120NB	1	1200	600	800									中継1段	
7	二槽シンク	TX-2S-90	1	900	600	800	15x2	15x2	50x2							
8	アンダーカウンター食器洗浄機	TWC-408UE3	1	600	600	800		15 G.V	40x2 耐熱管					4.11	30~45ラック/h	
9	電気式食器消毒保管庫 (片面式)	NHE-15AS	1	1340	550	1900			25					6.40	カゴ収納数15個	
総合設備容量											0	0.45	5.8	10.51		
											+給湯器	+予備電源				

△ 当厨房設計図書は、厨房室の地下及び仕上材は、不燃材料と見なしてあります。

注記 別途工事：給水・給湯・排水・電気・ガス・電気等の一次側工事・二次側接続工事、給湯器、水栓、換気、グリストラップ、手洗器、高圧ホスト工事、壁下地増強
本図面上でトラップ付風の扇形機器はシンク類・冷蔵庫のみとなります。排水温度が90℃になる可能性がある機能製品には「耐熱管」、90℃以下の機能製品には「耐熱管」と表記してあります。

給水	給湯	排水	床排水	ガス	ガスホース	1φ100V	1φ200V	3φ200V	換気フード	換気扇	天吊換気扇
----	----	----	-----	----	-------	--------	--------	--------	-------	-----	-------

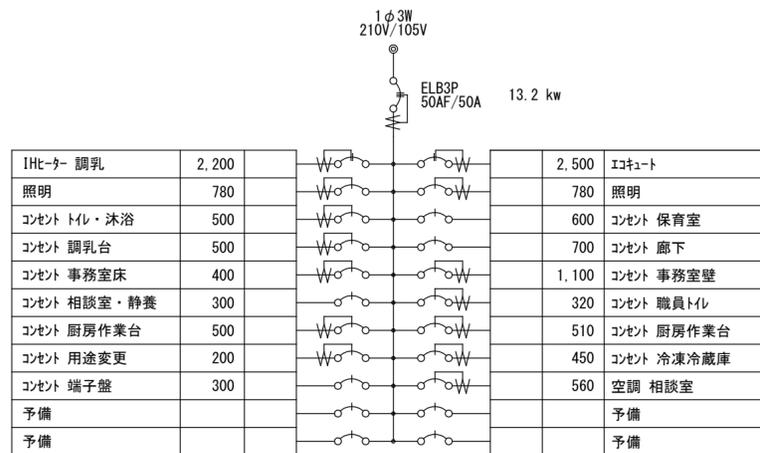


設計	編尺	現場名	図番
製図	監業	名称	最終更新日
三浦	伊藤		2019/12/09

備 考	

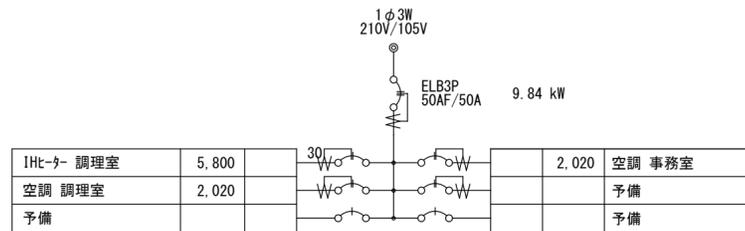
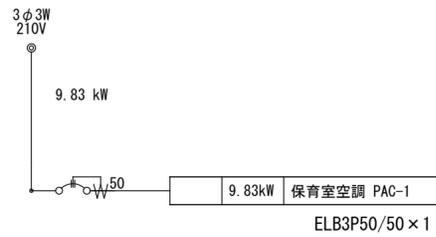
**NISSHIN
SEKKEI**
 目新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	(仮称) 古都すこやか保育園 改修工事	DATE	2019 - Dec
Drawing Title	厨房器具表	SCALE	No Scale
設計担当者			A - 18
一般建築士 No.327089 藤田和彦			



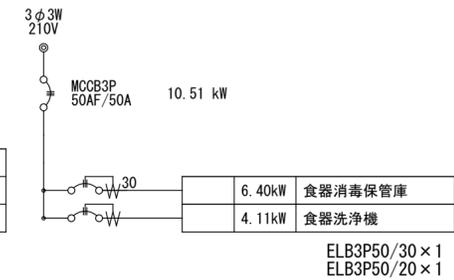
ELB2P2E50/20 × 2
ELB2P1E50/20 × 12
MCB2P1E50/20 × 8

LP3-1
屋内壁掛型



ELB2P2E50/30 × 1
ELB2P2E50/20 × 3
MCB2P1E50/20 × 2

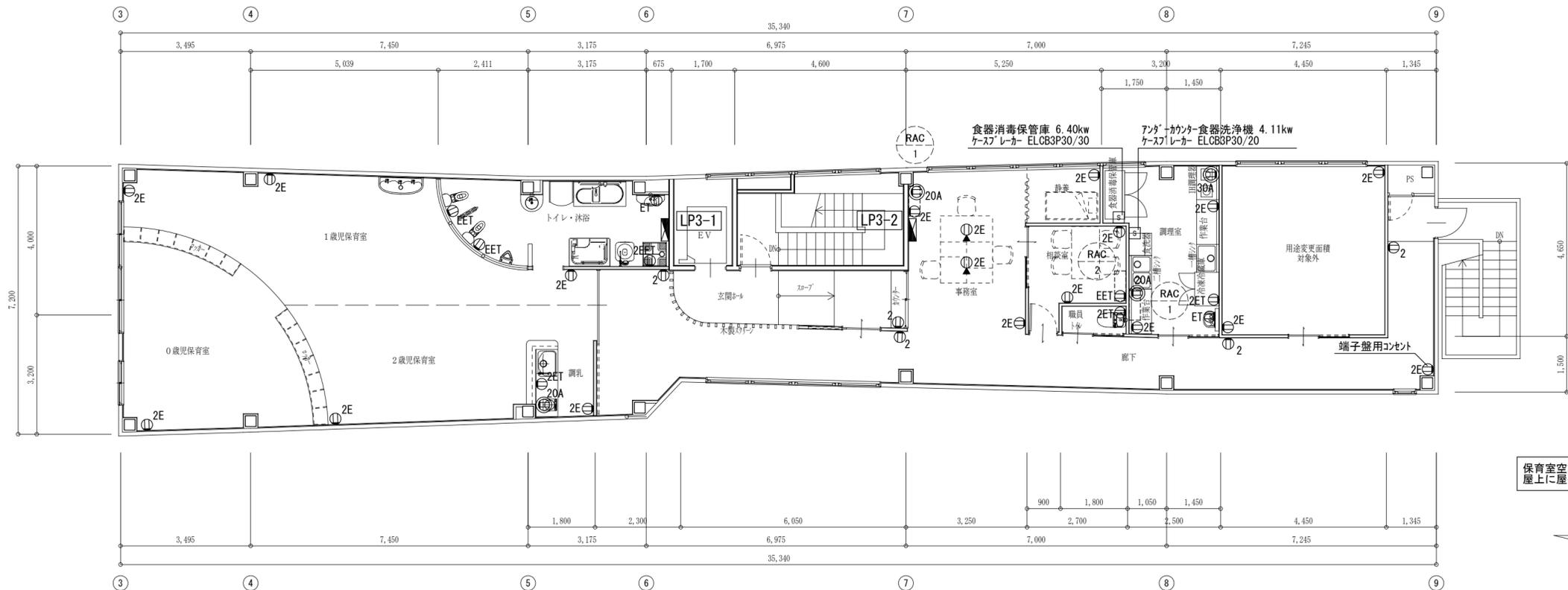
LP3-2
屋内壁掛型



ELB3P50/30 × 1
ELB3P50/20 × 1

分電盤結線図

1階引込開閉器より引込とし、1階から3階への幹線は既設再使用とする



凡例	記号	名称
	電灯動力盤	
⊙ 2	コンセント 2P15A × 2	
⊙ ET	コンセント 2P15A × 1 ET付	
⊙ 2ET	コンセント 2P15A × 2 ET付	
⊙ 2E	コンセント 2P15A × 2 E付	
⊙ EET	コンセント 2P15A × 1 E・ET付	
⊙ 2EET	コンセント 2P15A × 2 E・ET付	
⊙ 20A	コンセント 2P20A × 1 E付 250V	
⊙ 30A	コンセント 2P30A × 1 E付 250V	
⊙ 2E	フラット型707コン 2P15A × 2 E付	

保育室空調機電源として、屋上に屋外用ケースレカ-ELCB3P50/50を見込むこと



改修後 3階平面図 S:1/100

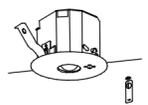
改修後

備考

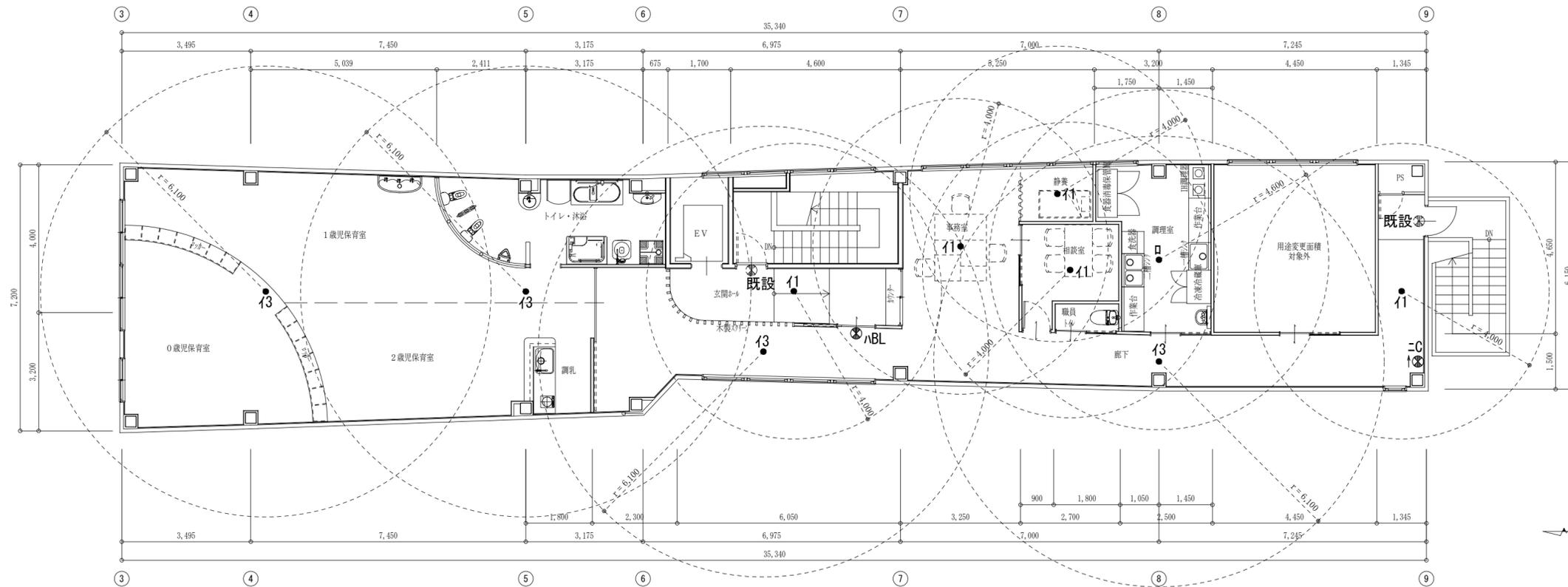
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title (仮称) 古都すこやか保育園 改修工事
Drawing Title 分電盤結線図・動力コンセント設備 平面図
設計担当者
No.227089 倉田和彦

DATE 2019 - Dec
SCALE A2:1/100
E-02

 <p>LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 レンズ：ガラス、カバー：銅板：(クールホワイトつや消し仕上) 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ (緑) 付</p>	<p>11 非常灯評定番号-LALE-004</p> <table border="1"> <tr><td>器具取付高さ</td><td>2.3m</td><td>2.4m</td><td>2.5m</td><td>2.6m</td><td>2.7m</td><td>2.8m</td><td>2.9m</td><td>3.0m</td></tr> <tr><td>単体配置 A1</td><td>3.9m</td><td>4.0</td><td>4.0</td><td>4.0</td><td>3.6</td><td>3.2</td><td>3.0</td><td>2.8</td></tr> <tr><td>直線配置 A2</td><td>9.2m</td><td>9.4</td><td>9.6</td><td>9.9</td><td>10.1</td><td>10.3</td><td>10.4</td><td>10.1</td></tr> <tr><td>四角配置 A4</td><td>7.4m</td><td>7.6</td><td>7.8</td><td>8.1</td><td>8.3</td><td>8.5</td><td>8.7</td><td>8.9</td></tr> </table>	器具取付高さ	2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	2.9m	3.0m	単体配置 A1	3.9m	4.0	4.0	4.0	3.6	3.2	3.0	2.8	直線配置 A2	9.2m	9.4	9.6	9.9	10.1	10.3	10.4	10.1	四角配置 A4	7.4m	7.6	7.8	8.1	8.3	8.5	8.7	8.9	 <p>LED内蔵、非常時・非常灯用LED点灯/常時消灯 レンズ：ガラス、パネル：ガラス (透明) 枠：アルミ (ホワイトつや消し仕上) 蓄電池：ニッケル水素電池、点検スイッチ付 自己点検スイッチ付、充電モニタ (緑) 付</p>	 <p>一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付 SH1-FBF20-BL</p>	 <p>一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付 SH1-FBF20-C</p>
	器具取付高さ	2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	2.9m	3.0m																															
単体配置 A1	3.9m	4.0	4.0	4.0	3.6	3.2	3.0	2.8																																
直線配置 A2	9.2m	9.4	9.6	9.9	10.1	10.3	10.4	10.1																																
四角配置 A4	7.4m	7.6	7.8	8.1	8.3	8.5	8.7	8.9																																
<p>13 非常灯評定番号-LALE-006</p> <table border="1"> <tr><td>器具取付高さ</td><td>2.3m</td><td>2.4m</td><td>2.5m</td><td>2.6m</td><td>2.7m</td><td>2.8m</td><td>2.9m</td><td>3.0m</td></tr> <tr><td>単体配置 A1</td><td>5.7m</td><td>5.9</td><td>6.1</td><td>6.3</td><td>6.4</td><td>6.6</td><td>6.7</td><td>6.9</td></tr> <tr><td>直線配置 A2</td><td>12.2m</td><td>12.7</td><td>13.1</td><td>13.5</td><td>14.0</td><td>14.4</td><td>14.8</td><td>15.2</td></tr> <tr><td>四角配置 A4</td><td>9.2m</td><td>9.6</td><td>9.9</td><td>10.2</td><td>10.6</td><td>10.9</td><td>11.2</td><td>11.6</td></tr> </table>	器具取付高さ	2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	2.9m	3.0m	単体配置 A1	5.7m	5.9	6.1	6.3	6.4	6.6	6.7	6.9	直線配置 A2	12.2m	12.7	13.1	13.5	14.0	14.4	14.8	15.2	四角配置 A4	9.2m	9.6	9.9	10.2	10.6	10.9	11.2	11.6				
器具取付高さ	2.3m	2.4m	2.5m	2.6m	2.7m	2.8m	2.9m	3.0m																																
単体配置 A1	5.7m	5.9	6.1	6.3	6.4	6.6	6.7	6.9																																
直線配置 A2	12.2m	12.7	13.1	13.5	14.0	14.4	14.8	15.2																																
四角配置 A4	9.2m	9.6	9.9	10.2	10.6	10.9	11.2	11.6																																
11	LED非常照明 0.9W 低天井用 K1-LRS11-1		□	LED非常照明 1W 低天井用 NNF81715J	△BL	LED避難口誘導灯 BL級 片面直付型	□C	LED通路誘導灯 C級 片面直付型																																
13	LED非常照明 1.3W 中天井用 K1-LRS11-3	点検用リモコンを1台見込むこと																																						

非常照明・誘導灯姿図



凡例	名称
●	LED非常照明
○	LED誘導灯
⊙	既設誘導灯
→	避難方向矢印

・記号傍記「既設」は、既設再使用を示す
・配線は、既設誘導灯回路および非常照明回路に接続するものとする

改修後 3階平面図 S:1/100

改修後

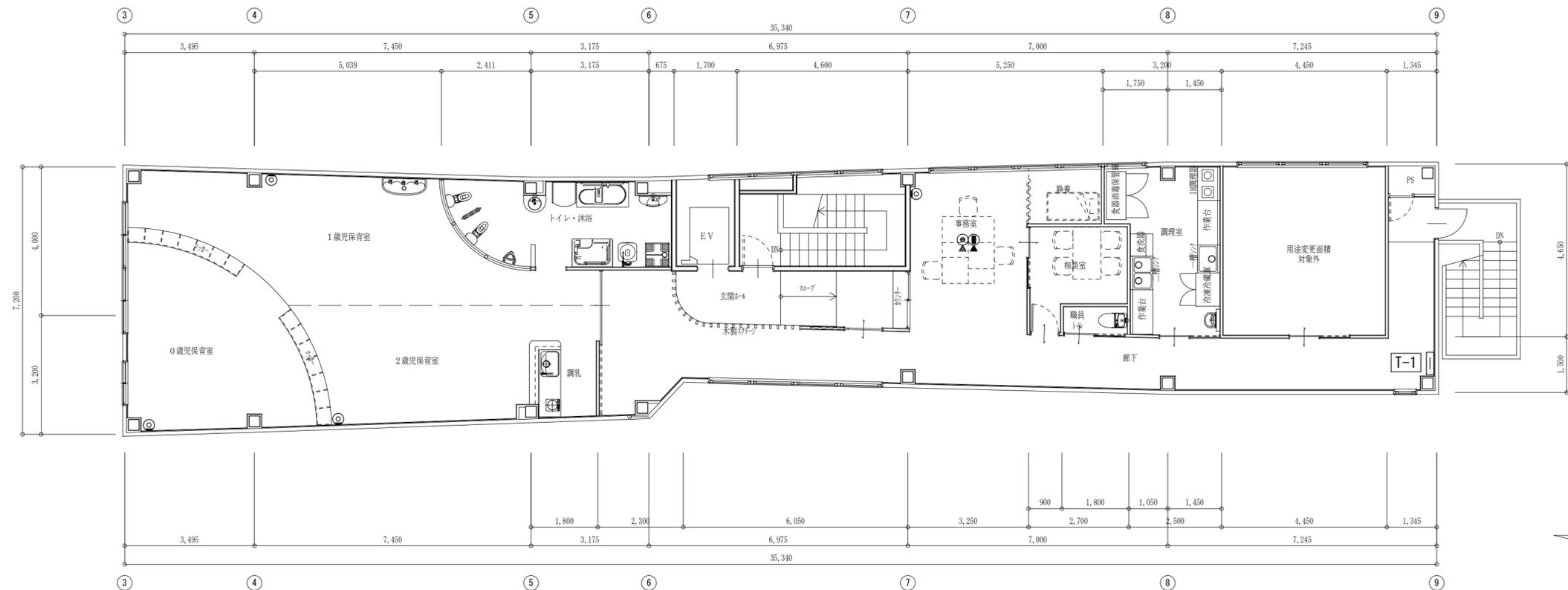
備考

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title (仮称) 古都すこやか保育園 改修工事
Drawing Title 非常照明・誘導灯姿図 平面図
設計担当者
一級建築士 No.227089 倉田和彦

DATE 2019 - Dec
SCALE A2:1/100
E-04

改修後

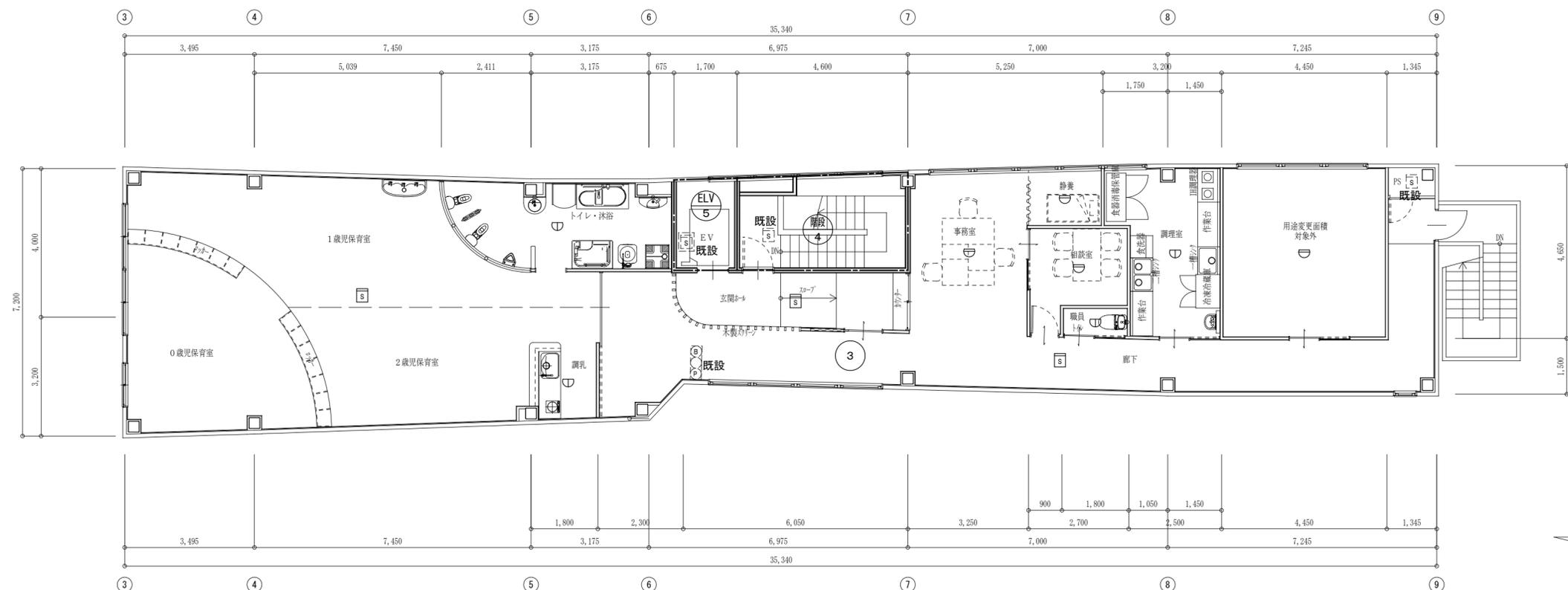


凡例	
記号	名称
□	端子盤
○	情報受口 フロアコンフラット型
○	電話受口 フロアコンフラット型
○	テレビ端子

T-1	
設備	内容
情報	モジュラス・ルータス・ハブス
電話	保安器5Pス
テレビ	CATVスター 35dB、4分配器×1
コンセント	露出角形コンセント 2P15A×2E 抜止形

改修後 弱電設備 3階平面図 S:1/100

改修後



凡例	
記号	名称
□	定温式ｽﾌﾟﾙ型感知器 1種 防水形
□	差動式ｽﾌﾟﾙ型感知器 2種
□	煙感知器 2種
□	煙感知器 2種 既設再使用
□	煙感知器 点検図付 既設再使用
□	機器収容箱 既設再使用

・記号傍記「既設」は、既設再使用を示す
 ・感知器は最寄り既設配線に接続とする

改修後 自動火災報知設備 3階平面図 S:1/100

備考

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title (仮称) 古都すこやか保育園 改修工事
 Drawing Title 弱電設備・自動火災報知設備 平面図
 設計担当者
 一級建築士 No.227089 倉田和彦

DATE 2019 - Dec
 SCALE A2:1/100
 E-05

衛生機器表

機器記号	機器名称	形式・仕様	電気容量		台数	設置場所 及び備考
			電源 (V)	容量 (KW)		
EH-1	ヒートポンプ給湯器	形式 家庭用エコキュート	1-200	1.66(中間)	1	屋上
	SRT-N554	仕様 ヒートポンプユニット、貯湯ユニット 加熱能力 7.2KW		2.5(冬期)		
		容量 550L				
		付属品 リモコン、コード、脚カバー、固定金物、他必要部材一式				
		基礎 屋上架台再利用				

注記) 給湯器は「平成12建告1388号に適合する構造方法とする。」
給湯器用リモコン配管、配線は本工事とする。

衛生器具表

名称	品番	合計	3階				
			1歳保育室	トイレ・沐浴	調乳室	職員トイレ	調理室
幼児用洋風便器 0-2歳児	CS310B, S300BK(タンク), TS310SG(ST金具), T82C38(スパッド), TCF41R(幼児用暖房便座), HP4307	2		2			
紙巻器	YH52R	2		2			
幼児用小便器 キッズグリップ付	U310GY(手すり付), T601P(フラッシュバルブ), T64CP(壁フランジ), T9R(バックハンガー), HH04060	1		1			
手すり(ぞう)	YYB10P2S	1		1			
洋風便器	CS230B, SH231BA(手洗付)(タンク金具), TCF6521(ウオシュレット), HM220	1				1	
棚付二連紙巻器	YH60N	1				1	
壁掛手洗器	L30DM, TL594AFZ(立水栓), T22BP(排水金具), TL4CU(アングル型止水栓), TS126AR(水石けん), HH04060 TL220D(バックハンガー)	1		1			
手洗器	L30DM, T205QFRC(レバー水栓), T22BP(排水金具), TL4CFU, TL220D, TS126AR(水石けん)	1					1
手洗器	L650D, TENA40A(自動水栓), T22BP(排水金具), TL250-1D	1		1			
幼児用マルチシンク	SKL300LMAPR(500サイズ レバー水栓), UTR134K2	1	1				
大型鏡	MMA5 A1200A800W	1	1				
幼児用バス	PFS1400CBN(手すり、シャワー金具、排水金具付)	1		1			
シャワーパン	PFS1100R(シャワー金具、排水トラップ、目皿付)	1		1			
汚物流し	SK330C, TK133EQ13C(レバー式自在水栓), TV560QAP(FV), SK330F, HP330P	1		1			
洗濯機パン	PWP740W 740*640 排水トラップ共	1		1			
洗濯機用水栓	TW11GR	1		1			
化粧鏡	YM3045A	3		2			1
自在水栓	TK133AUN13C 首長 300mm	3					3
自在水栓(湯用)	TK133AUN13C 首長 300mm THY423H	3					3
キッチン	建築工事(セット内容にキッチン用付属品(水栓含む)共)	1			1		
*機器器具は参考とし、現場にて対応すること 個数等(図面)確認し、監督確認の上最終決定とすること。							

備考	

NISSHIN
SEKKEI
 日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	(仮称)すこやか小規模保育所 改修工事	DATE	2019 - Dec
Drawing Title	衛生機器・器具表	SCALE	A2: NS
設計担当者			M - 0 2
一級建築士 327089 倉田和彦			

空調機器表 形式：空冷ヒートポンプ式

機器番号	機器名称 参考型番	形式・仕様	電気容量			台数	設置場所及び備考
			電源	圧縮機	消費電力		
			(V)	(KW)	(KW)		
PAC-1	パッケージエアコン	形式 天井カセット形 4方向 同時ツイン	3-200	5.8	冷 9.83	1	0・1・2歳児保育室
		冷房能力 25.0(5.8~28.0) kW			暖 8.09		
	RCI-AP280GHP6	暖房能力 28.0(7.0~35.0) kW			低温10.9		
		付属品 77777777、化粧パネル、リモコン、他一式共					
		基礎 屋上室外機架台再利用					
RAC-1	ルームエアコン	形式 壁掛形	1-200	1.5	冷 1.97	2	事務室、調理室
		冷房能力 5.6(0.5~5.8) kW			暖 2.02		
	RAS-V56J2	暖房能力 6.7(0.5~9.5) kW			低温3.38		
		付属品 ワイヤレスリモコン、他一式共					
		基礎 屋上架台再利用					
RAC-2	ルームエアコン	形式 壁掛形	1-100	0.6	冷 0.56	1	相談室
		冷房能力 2.2(0.3~2.8) kW			暖 0.54		
	RAS-V22J	暖房能力 2.5(0.2~4.1) kW			低温1.1		
		付属品 ワイヤレスリモコン、他一式共					
		基礎 屋上架台再利用					
注記	室外機・室内機間の2次側配線は冷媒管と抱き合わせの上本工事とし、リモコン配線共本工事とする。消費電力は参考とする。						

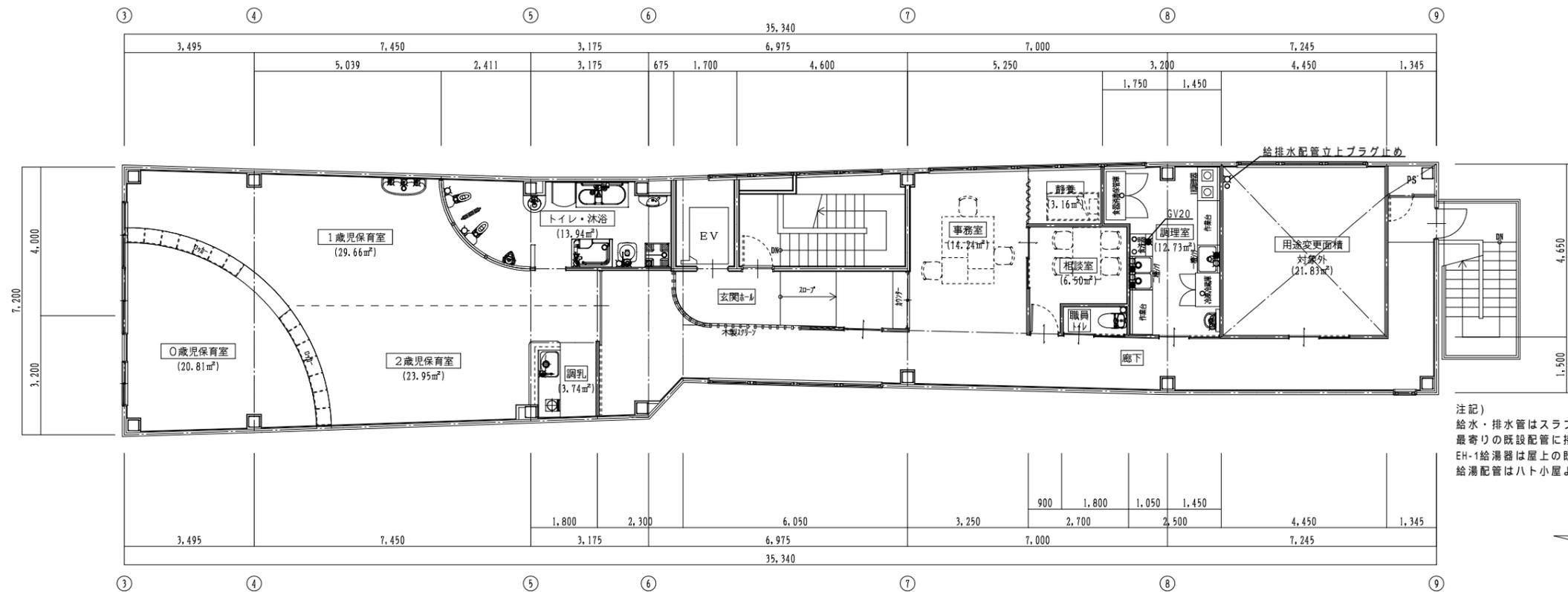
換気機器表

機器番号	機器名称 参考型番	形式・仕様	電気容量		台数	設置場所及び備考
			電源	送風機		
			(V)	(W)		
V-1	天井換気扇	形式 低騒音形	1-100	82.0	1	トイレ・沐浴
	VD-23ZB10	風量 450 m3/h 100 Pa				
		付属品 SUS深形フード、他一式共				
V-2	天井換気扇	形式 低騒音形 インテリア格子タイプ	1-100	46.0	1	1歳児保育室
	VD-20ZX10-C	風量 320 m3/h 60 Pa				
		付属品 SUS深形フード、他一式共				
V-3	天井換気扇	形式 低騒音形 台所用	1-100	36.0	1	調理室
	VD-18ZY9	風量 200 m3/h 60 Pa				
		付属品 SUS深形フード、他一式共				
V-4	天井換気扇	形式 低騒音形 台所用	1-100	27.0	1	調理室
	VD-13ZY9	風量 130 m3/h 60 Pa				
		付属品 SUS深形フード、他一式共				
V-5	天井換気扇	形式 低騒音形	1-100	15.5	1	相談室
	VD-13Z10	風量 100 m3/h 40 Pa				
		付属品 SUS深形フード、他一式共				
V-6	天井換気扇	形式 低騒音形	1-100	9.3	1	職員トイレ
	VD-10Z10	風量 70 m3/h 30 Pa				
		付属品 SUS深形フード、他一式共				
RF-1	レンジフード	形式			1	調乳
	建築工事	風量 m3/h Pa				
		付属品 SUS深形フード150 (本工事)、他一式共				
注記	消費電力は参考とする					

備考	

NISSHIN
SEKKEI
 日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	(仮称)すこやか小規模保育所 改修工事	DATE	2019 - Dec
Drawing Title	空調機器表	SCALE	A2:NS
設計担当者		M - 03	
一般建築士 327089 倉田和彦			

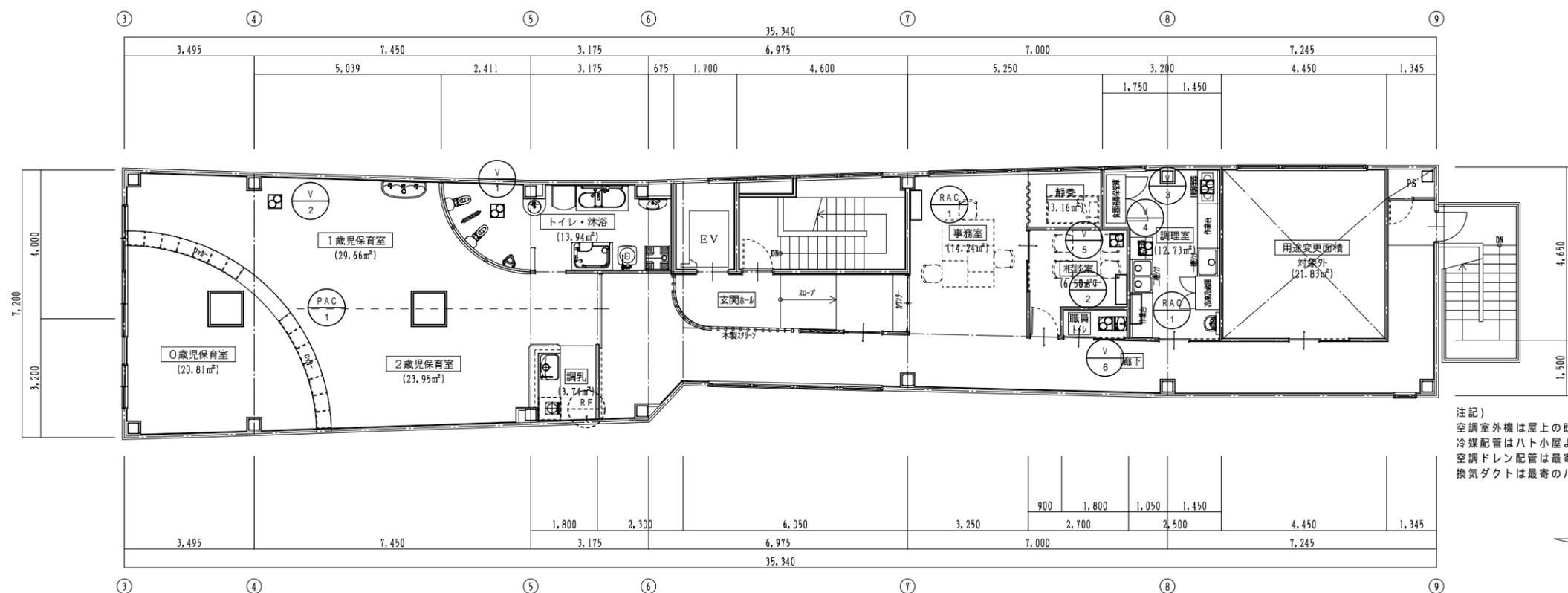


凡例	
給水栓	給水栓
給湯栓	給湯栓
混合水栓	混合水栓
シャワー水栓	シャワー水栓
フラッシュバルブ	フラッシュバルブ
排水	排水

注記)
給水・排水管はスラブ上にて床コログラシで配管を行い、最寄りの既設配管に接続する。
EH-1給湯器は屋上の既設架台に設置するものとし、給湯配管はハト小屋より屋内へ配管するものとする。



改修後 3階平面図 S:1/100



注記)
空調室外機は屋上の既設架台に設置するものとし、冷媒配管はハト小屋より屋内へ配管するものとする。空調ドレン配管は最寄りの既設配管に接続する。換気ダクトは最寄りのハト小屋から屋上へ排気すること。



改修後 3階平面図 S:1/100

備考	

NISSHIN
SEKKEI
 日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号

Job Title	(仮称)すこやか小規模保育所 改修工事	DATE	2019 - Dec
Drawing Title	平面図 給排水・空調設備	SCALE	A2:1/100
設計担当者			
一級建築士 327089 倉田和彦			M - 04